京城日報

京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 二 振替貯金口座京城三〇〇番

京城日報
東支鐵道の轉變

東支鐵道管理權の移轉は、突嗟の間に餘りに手際好く行はれ殆ど奇蹟を觀るの想ひありて、吾人をして啞然たらしむ。抑もオムスク政府選落以來の西伯利は、燎原の火の如き勢ひを以て過激化し、急速に赤勢力を擴逐しつゝあるを以て、ホルワット將軍が到底長く其の地位を維持するに堪へざることは、吾人も業に已に想察せる所なるが、さりとて如何に無謀の革命政府なればとて、露國既得の權利を擲け、一朝之を支那に還附すべしとは、つゆ思ひ設けざりし所なりしに、ホルワット逐斥するに急なる、マンマと支那側の乘ずる所となりたるは、誠に以て案外千萬の出來事といはざるべからず。

露國より來れる報道に依れば露國臨時政府は十六日附を以て駐在支那政務官に下の如き覺書を寄せたりといへり。(一)臨時政府は今後共露支兩國の親善關係の繼續を希望するものにして東支鐵道地帶に於る支那の主權は固く之を認むること(二)同地帶内に於るホルワットの行政は露國の利益に反しセミョノフの部下をして公然強奪行爲あらしむるはホルワットの處置宜しきを得ざるに基因すること(三)政府は同地帶内に行はるゝ同盟罷業等の傾聽に就ては斷乎たる手段に出づべきを以て支那人をして嚴正中立を守らしめられたきこと之が改良の方法として臨時政府より新に同鐵道長官及び業務監督官を任命する筈なること(四)ホルワットを必ず罷免すべきこと。此の意味を詮じつむれば、過激派政府は東支鐵道地帶に於ける支那の主權を尊重するも、必ずしも既得權利を還附せんとするにあらざること明白なり。又一報に依れば、露國過激派は支那政府に對し、過激派政府は絕對にホルワット將軍の權限を認めざるを以て、東清鐵道は過激派政府と支那政府との協力に依り經營せんことを提議し來れるも、吉林督軍鮑貴卿氏は、支那政府は未だ過激派政府を承認せざるを以て、同鐵道の經營に關しては、過激派政府と共同する能はざる旨を回答せりと。即ち支那側にては飽まで同鐵道を自己の掌裡に收むるを主張するものにして、鮑督軍は實に三月十五日を以て布告していへらく『東清鐵道沿線地帶は、支那の領土たるを以て、安寧秩序を維持すべき政權を該地帶に導くを得ずとは、再三告發せる所なり。然るに露國勞働黨は、ホルワット將軍が該沿線地帶の政權を握り、軍隊及び警察の指揮を爲し自己の生活の爲めに之れを利用すとの故を以て、同盟罷業を爲せり。依つて予は條約に依り、支那の主權を確保し、鐵道を維持するため、ホルワット將軍に速かに政權を解かれんことを提言せり、武器は予の全權委員に於て蒐集保管することゝあるべし。將來露人は政黨たると個人たるとを問はず、政治的目的を以て鐵道の事業に干涉することを許さず。各自安んじて業を營まんことを乞ふ』と。越て一日、鮑督軍は露國警備隊司令部、警察署を占領し、守備隊の武裝を解除し、又寬城子に於ても、露軍の武裝解除を爲し、同驛を占領したりといふ。如上の事實は明かに支那側に於いて鐵道地帶に政權全部を回收せるを語るものにして、過激派政府は殆ど度外に拋擲せられたる如き感あるべし。今や露國の手中に存するものは、唯露支條約に殘れる共同營業權のみなるが、支那側が未だ過激派政府を承認せざるを以て、共同する能はずと主張しつゝあれば、將來の事は之を測知するに難からず。

東支鐵道管理權が露人の手を離れ、支那側に移れば、こゝに我邦が直接之に干涉するの權能なしと雖も、國際上の道義として又我が南滿線と聯絡して、大陸交通の幹線たる關係上、支那としては我が諒解を求め置かざるべからざることは勿論なり。又我邦としても十分善意を以て之に應ずるの必要あり、徒らに區々たる感情を以て將來の長計を誤るべからず。世は走馬燈の如く、又塞翁の馬に似たり。利害成敗は眼前の事のみを以て判斷すべからざるなり。

屑屋の鐘
大磯の虎　隈汀生

已に千手の前と靜御前との事を叙したる余は、今一人の白拍子大磯の虎と曾我十郎との艶語を述べざるを得ない。時は建久四年五月、右大將源頼朝、意氣已に六十六州を呑み、今や關東八ヶ國の侍を呼集めての富士の卷狩、謂はゞ一種の示威運動である。曾我十郎祐成(二十三歳)、同く五郎時致(二十歳)の兄弟か、胸の焰を富士の嵐に晴らして、裾野の露と消ねたのは此の時である。其頃大磯に虎といへる佳人あり、如何にかありけん、祐成と深く交はし、威勢飛ぶ鳥をも落す和田義盛を袖にして、貧しき祐成に『意氣地』を立てとほし、祐成死すと聞きて[illegible]く、三七日の忌辰に箱根にて佛事を修め、即日髮を落ちて信濃善光寺に赴きぬ、時に年十九であつた。歌に慣れたる嫋喉の經師するもしほらしく、降るは『虎の涙雨』世に五月廿八日(曾我)の在る限りは、長へに我が俳家の上に注ぐであらう。余は咋夏、駿河上井出に、富士卷狩の址を尋ね、工藤祐經の墓を訪ひ曾我兄弟復讐の古を偲んだ。當時頼朝の假舍に充てし處に一株の大なる老櫻あり、頼朝馬を此の樹に繫ぎしを以て、駒止櫻と稱する。種類は山櫻にて幹圍一丈二三尺、二百坪の地を蔽ふといふ移世の巨木である。七百年前の館の址、坐に人をして[illegible]の感慨を挑かしめた。不倶戴天の父の讐、祐經を打ち留めた兄弟の本懷、命は狩場の露火と共に消ゆるも、名は末代に傳はりて後の人々を感化する、花は櫻木、人は武士、末世に殘る名こそ惜しけれ。

妻となりて
布施生譯

(五十五)

兩人はぢつと眼を見合はせた。ま、言葉もなく立つて居たが暫時して良人はやつと雅子を離して『よし、支配人には明日の朝早く來るやうに電話をかけやう。今晩の用事は電話で傳へておいても可いのだから。今夜他所へ往くのは厭と言つたね。よし、もう何處へも往きはしないよ』良人が電話をかけに往つたあと雅子は兩手で顏を蔽ふた。眼は濕ふて居た。慄へてゐたがしかし雅子は言ひ知れぬ幸福を感じたのであつた、そして吾ともなく『あゝ嬉しい、あの方は私の夫なんだわ、私ほんとうに嬉しい』と繰返した。

處へ例の老執事が這入つてきたので雅子は周章て、睫毛に宿つた涙の露を拂落した、執事は小さな銀の盆に電報を入れて捧げながら『驛から參りましたのでございます』と差出した、雅子はそれを受取つて、『あら母からだわ』と獨り言を言ひ〳〵封を切つた、差出人の名は書いてないが確に母夫人の宅から出たものには相違なかつた、急いで讀み下すと『君は忘れたらうが僕は忘れないぞ』と云ふ怨みつらみの文句が眼につく。雅子は思はず慄然して堪へかねたやうに頸を垂れた。あの人からだ、確にあの人からに違ひない、あの卑劣な九郎の事を思ひ出すと恥るばかりでは濟みそうもなく思はれ何だか前途が暗くなつてきたやうな氣がしだして雅子は俄に心配になつた、折角新しく着附けた幸福な境界もこんな事から潰れるのではなからうか。

雅子が默つてしまつてから兄侯爵は少々弱つた。一週間を限つて窪田に約束した借金は何方を向いても手に入りそうな見込は無い、手許が逼迫してゐるばかりでなく第一時日に餘裕がないぢやないか、切羽塞つては雅子を頼りにする氣が出ていつそ手紙で事情を話へやうかとまで思附いた事も一度や二度ではなかつたが、さていざとなつてみると何時何だか怯れが出て筆を執りかねた、其外にもう一つ小枝子の事も氣になつたが、それにしても葆子がどうして約束通り葆子を知らせてくれないのかと心配で堪らなかつた、實は侯爵は葆子が龍倫へ往つた事も知らず、九郎の傷になつた事は[illegible]する由もなかつた、葆子は葆子で九郎から侯爵はまだ[illegible]へ歸らないと聞かされてさてこそ侯爵に手紙を書くのを差控へた、侯爵の方では又そう性急に催促してもと遠慮して葆子に手紙は出さなかつた。其上例の借金の件が段々六ヶしくなつてくるので小枝子が兄の自殺で嘆悲しんでゐるだらうとは思ひながら、ついつい差當つての急を彌縫するのに忙しくて小枝子の方は忘れるともなく其の儘になつた。母も妹も方角を反對にした田舍の方へ往つてゐるので侯爵は誰に胸の中を訴へやう由もなく毎日〳〵悔恨の情に自らを責て今更之までの浪費と馬鹿遊蕩とを悔む外はなかつた。こうなつてくると結局は亡き父が憶出されて父が自分を可愛がつた有樣が目に浮かび果ては思ひは先祖の上にさへ飛んで御先祖代々は家に光を添わられたのに其光りが自分の代になつて消ゆるのを淺ましくも情なくも感じた。

女學世界
四月號 博文館 東京市本石町 振替東京二四〇 定價二十三錢

口繪 春の京 / 若い女 / 雪の谷

長篇小說 輝く日　中村星湖
女學校に行かぬ諸嬢に　山田わか
愛の犧牲になつた女
解剖室に行く前後　三宅やす子
樟の南國より
働く者の喜び
巴里にて唄へる
麵麴の靴　ゴーチエ
長篇小說 野菜の花
京都から
二つの小さな眼
鐘は鳴る
長篇小說 紅芙蓉　森田草平
白い嘲(詩)
壬生狂言(歌)
孤獨(小品)
花

家庭雜誌
時局と婦人
景氣と農村危機
人格主義の結婚
自殺を企てる女
試驗勉強と五年問題
春生れは何故に健康か
花柳病を傳染す男子
歐米の家庭婦人の表裏
家具改善は能率を高める
犧牲の悲劇
子供にさせたい家庭の仕事
歷史小說 親不知　中野雪人
長篇小說 孔雀　上司小劍
記事 男子に反促したい事
衣服の經濟
銀簪
瀧口入道
定價二十二錢

オペラ
四月號 歌劇雜誌
價十五錢 郵税二錢
東京下谷南稻荷町一八一 活動俱樂部 專賣所 活動俱樂部出版部

本邦創始 製圖家養成講習錄
東京市京橋區南傳馬町二丁目 通信工手學校

新婦人
四月號出來
婦人日常顧問
婦人の覺醒を叫ぶ時 新裝の本誌を讀め!!
呪はれた愛國婦人會
山田嘉の子供の處置
結婚と自覺
美人の夢
化粧の研究
お化粧の失敗
家庭問答
朽ちぬ愛
召使お初
指環　中村白葉
懸賞發表と募集
定價 一部金四十錢
發行所 家庭顧問社 電話九段二四九八 振替東京三五九四

有隣生命保險株式會社
現在契約高 七千六百萬圓餘
諸積立金 八百九拾萬圓餘(大正八年末)
支拂保險金 七百四拾萬圓餘(大正八年末)

第貳拾六回決算報告 (自大正八年一月一日 至大正八年十二月卅一日)

貸借對照表 [illegible]

右の通り相違無之候也

進而監査役改選の結果若王寺文健君當選何れも重任せり

取締役社長 飯田延太郎
取締役 平野長祥
取締役 加治嘉太郎
取締役 杉本卯吉
取締役支配人 宇井孝三
監査役 若王子文健
監査役 濱名寛祐

日本自動車學校
自動車界に志す人は先づ本校の理想的設備と實習教授振を見よ
◎實習本位二ヶ月卒業 ◎無經驗者を自動車運轉手技術者たらしむ
◎東洋最大の新設備あり各種エンヂン車フォード等の自動車運轉修繕技術を教授し◎今や全國に大多數の運轉手技術者を活動せしめつゝあり
小學卒業以上何人も無試驗入學許可す ◎自動車案內書四十頁無代進呈
東京蒲田驛前

湧き出づる無盡の泉!!! 現代を覺醒する思想の糧
東洋大學教授 高島平三郎著
精神修養 逸話の泉
▲各編好評重版▼

本書第一編出でゝより頗る讀者界の要求に適應し學校訓育の教材とし、或は家庭訓話の資料とし、或は青年男女が精神修養の砥石とし、廣く江湖に歡迎せられ、爲に洛陽の紙價をして貴からしめたり、想ふに古往今來、史上に現はるゝ帝王明君、賢相輔材、聖人君子、高士達人、猛將勇卒、高僧知識、學者詩人、節婦烈女、農工商估等、有らゆる事業階級を通じて是等人物の中、取つて以て吾人が精神修養の資に供すべき者に悉く書中に網羅し、古今を通じ、東西に亘り宛として一幅の歷史圖を見るの觀あるは蓋し讀書界に要求せられたる所以にして、各編を通じて之を播けば紅綠繡錯恰かも百花の園に遊ぶが如く、僅に壹編を繙くも所謂一卷の良書は萬冊に値するの趣あり、切に大方に一讀を勸む

◎本書内容の一部を左に拔萃す
(第壹篇) (第貳篇) (第參篇) (第四篇) (第五篇) (以下數百項略)

第十五編新版
第六編(本邦の卷五版)
第七編(婦人の卷七版)
第八編(本邦の卷五版)
第九編(婦人の卷五版)
第十編(西洋の卷五版)
第十一編(西洋の卷三版)
第十二編(支那の卷三版)
第十三編(本邦の卷二版)
第十四編(婦人の卷新版)

(以上既刊) ▲定價各冊一圓八十錢 (郵税各冊十二錢)
發兌元 東京市麴町區隼町廿番地 振替口座東京二〇九一四 洛陽堂 電話九段九六六、一二

伯林假政府組織
獨逸紛擾を見ん

獨逸より最近の報道として信憑すべき筋よりの發表に依れば中央民主黨及び多數社會黨は伯林に假政府を組織しスツットガルトの舊政府と確乎たる協定を遂ぐる迄暫く自ら政務を處理するを希望し居れりカップ博士の辭職は人民が其の執政を喜ばず舊政府は商議を拒絕し軍隊も依然信賴するに足らず秩序亦紊亂して其の地位を保つこと不可能となれるの事實に依れること疑ひなし伯林に於る多數武官等は今や欺かれてクーデターを援助したるは遺憾なりと言明し舊政府に歸順せんことを希望し居れり今日最も重要なりと見るべきは獨立社會黨の態度にて彼等は勞農共和國の成立を信ずるに至るべく此條件に立脚せざる限り新舊何れの政府とも提携することを拒絕せり又スパルタカス團の活動復活し來りたるを以て其の結果獨逸全部に亙り非常の紛擾を來すの虞れあり（倫敦電報）

獨過激分子活動
勞農政府設立說傳へらる

獨逸政府が反革命軍に對する手段として宣言せる總同盟罷業は偶々以て獨逸社會黨殊にスパルタカス及共產主義者に蹶起の好機を與へ爾來各地にて之等過激派分子の活動愈々盛んとなり諸所に武裝勞働者と護國軍との間に衝突起り伯林其の他二三の都市にては勞農政府の設立さへ傳へらるゝに至れり（共節署＝東京特電）

政府 議會伯林復歸

獨逸共和政府及び國民議會は數日中に伯林に復歸すべし而して今次のクーデターは六箇月以前に企畫せられたるものなり國防大臣ノスケ氏は此の改造に努力すべく飛行機にて伯林に歸還せり（倫敦電報）

カップ消息區々

十八日倫敦よりの報道に依れば伯林革命の頭目カップ博士の行方に關し種々の報道傳はり或は氏は自殺せりと云ひ或はスパルタカス團の手に逮捕せられたりと云ひ更に或筋にては氏は目下伯林に在らず何れにか逃走せりと云ひ居れり（シドニー電報）

自由統一提携
ロイドジョージ氏の演說 勸說

英國首相ロイドジョージ氏は聯立派自由黨所屬下院議員一同を招き一場の演說を試みて曰く自由黨は宜しく統一黨と提携し社會主義者勞働黨と應戰すべきなり勞働黨は佛國共產主義者又は露國過激主義者と相呼應して財產共有制を主張するものなれば各派は之れに對抗して結束するの義務あり。今日は自由黨も統一黨も從來の如く相反目することを廢むべし兩派の爭鬪は徒らに兩派の政治的自殺を招き勞働黨をして勝利を得せしむるに終らんのみ」と而して這は氏がアスキス氏に對する個人的競爭に非ざることを述べたるが當日アスキス派自由黨員が同氏の招待を拒絕し出席せざりしは注目すべし（倫敦電報）

伊太利內閣改造

伊太利ニッチ內閣は一部改造されたり（倫敦電報）

ブ市 政府日軍を怖る

ブラコエチエンスク新政府は基礎未だ鞏固ならざる爲め內心日本軍の怖れ部下軍隊に訓諭するに日本軍人と爭ふ者は銃殺に處すべき旨を以てする等只管我軍と事端を開かざる事に努めつゝあり（哈爾賓電報）

チエツク撤退と文書交附

西伯利にあるチエック、スロヴアック共和國代表者ミルス博士はチエック軍撤退に關する假政府の要求に對し左の如き文書を交附せり（浦鹽電報）

我軍隊の撤退の障碍となるものは今や我軍と過激派との特殊協約に依りて消滅せり後貝加爾州は日本軍之れを守り隧道及び橋梁を破壞すべしとのセミヨノフ軍の命令を拒否せり余はチエック軍を代表して我軍撤退に多大の援助を與へたる假政府に感謝の意を表す

急進派 勞農設立計畫
激烈なる運動起る

米講和約否決

米國上院は三十五對四十九[illegible]講和條約を否決し續いて[illegible]

東鐵還附公式商議

[illegible]

政府對各派交涉

[illegible]より伯林に到著しつゝあるも伯林より出發するもの無し新政府は各黨派に對し聯合內閣に參加すべく交涉中にて[illegible]召集したり（伯林電報）

ホ將軍 通牒拒絕理由

哈爾賓革命聯合大會の最後通牒に對しホルワット將軍は左の理由を以て之を拒絕せり
（一）東淸沿線に於ては未だゼムストウなるものなし從つてゼムストウの組織せる臨時政府を認めず（二）予は全露政府より東淸沿線地帶總司令官の任命を受けたるものにして臨時政府の干涉すべき限りに非ず（三）予は東淸鐵道會社理事として職掌せられ其の任に在るを以て東淸鐵道より去るを得ず
右に關し張司令は開催中の聯合大會を解散せしめたるが更に同地の安寧秩序を紊亂するの故を以て其の首領を逮捕し之を國外に放逐するの決心を有せりと（浦鹽電報）

東鐵回收當然
無條件事實か
將來我國の蒙る影響甚大

浦鹽に於る沿海州假政府と吉林鮑督軍との間に協定成り東淸鐵道政治上の權能を悉く支那の手に歸せしめ鐵道の經營は露支協同して當ることとし露支聯合してホルワット將軍を驅逐するの策を執り

哈爾賓寬城子間は旣に支那官憲の手に依りて實施せられ鐵道沿線の行政並に警察權は事實上支那の掌中に歸したるが元來同鐵道沿線各地行政並に警察權が露支兩國何れに屬すべきかは頗る曖昧にして前も條約第五條に依れば『鐵道線路は支那官憲の手に依りて保護せられ尙露國は此の鐵道財產の安全の爲必要と認めたる停車場に騎兵獨立大隊を駐屯せしむることを許可す云々』とあり尤も從來は事實上に於て一切の權利は露國の掌握する所となり居りしが今や露國は崩壞して自ら守備する能はず支那官憲として代りて之れを回收せるは支那としては當然のことゝ云ふべし尙ほ外電に依れば

勞農政府は外務實行 委員代理カラエンに依り東淸鐵道並に各種の利權を悉く支那に還附すべしと云へるが果して無條件にて斷行するや否や疑問なるも近時勞農政府は列國に對し悉く好都合の條件を以て講和を申込み外國の態度を探りつゝあれば之亦同一の目的に出でたるものに非ざるなきかを目下の狀態にては東淸鐵道に對する露支兩國の地位は主客顚倒し支那側に於て有利の地位を占むるに至れるが各國が之れに對し如何なる態度に出づるかは注目を要する所にして特に利害關係密接なる我國は甚大なる影響を蒙るに至るべく東露問題が近時列國の注意を惹きつゝある際最も愼重の考慮を要する問題なるべし（東京電報）

東鐵 再罷業計畫
支那側の橫暴に憤慨して

哈爾賓に於ける東鐵從業員等は支那側の橫暴に憤慨し廿日夜來聯合大會を開き之に反抗すべく二三日內に再び同盟罷業をなさんと計畫中なるが過日の如き大規模の罷業は覺束なきと共に一般に於ても成否疑問視せられ諸說區々として一定せず（長春特電）

日支協定と關係なし
南滿線日本軍隊撤退に就き

北京にては東淸鐵道沿線の露國軍隊事實上撤退したる以上明治三十八年十二月二十二日の日支滿協定第二條に依り南滿鐵道に配置せる日本軍隊も亦當然撤退すべきものなりと唱ふる者あるも一般は今回鮑吉林督軍が武裝解除を行はしめたるものにて此の事實と協定とは何等關係無しと認められ居れり

東鐵回收と警告

赤塚總領事は今回東淸鐵道管理の實權を支那側が回收したるに付し沿線の守備並に安寧秩序を保持する上に於て萬遺憾なからん事を要求し且つ彼の寬城子事件の如き日支兩國間に不祥事の惹起されざるやう當面の責任者たる張巡閱使に對し警告を發したり（奉天特電）

露人旅行者取締

目下多數の露國人哈爾賓に向ひつゝあり其の中に過激派あるやも知れざるを以て政府は嚴重取締る可く東三省三督軍に電命せり（北京電報）

對外宣明の要
軍事協定と和議再開

王揖唐氏は新總理に宛て政府が軍事協定に對する辦法として西伯利派遣の支那軍を撤退し該協定の束縛を受けざる事を表示するに決せしは極めて可なり而して之を唐紹儀氏に諮れるに這は外交の法式に副はざるを以て政府より對外的に一種の宣明を爲す可しと爾がせば南方にても即時和議を再開す可しと語れる旨打電せり（北京電報）

軍事協定取消手續中

上海の王揖唐氏より國務員某氏に宛て「日支軍事協定取消問題は南方の主張する所なるが政府は之に對し如何なる程度迄しあるや」と問來れるより某氏は外交部にて取消の手續き中なるも未だ確定せず尙西伯利撤兵の件は外交團多數の同意を得たりと返電せり（北京電報）

成効斷言不可能
山東問題聯盟提議 梁啓超氏の回答

梁啓超氏は二十日徐總統に謁し歐洲の現況を述べたる後徐總統より「國際聯盟の前途如何同會議に山東問題を提議するとせば之れに信賴し得るや否や」の諮詢を受けたるに對し「國際聯盟に對する世人の觀察は始めは樂觀後は悲觀に過ぐ山東問題を提議し果して受理さるゝや否やは斷言する能はざるも日本と直接交涉をなすは國家の權威を毀損するものなれば特に此の點に注意を挪はれたし云々」と答へたるが傾聽久しくせる總統は極めて之れに感動せりと（北京電報）

熊督軍 西藏軍討伐
西藏問題交涉中止打電

四川督軍熊克武氏より十六日附國務院に宛て西藏軍は川邊を占領し尙進んで進擊するの勢あるを以て精兵を派遣し討伐せるが外交部より英國公使に今次の討伐は川邊の自衛上已むを得ざると共に西藏問題の交涉を中止する旨宣言ありたしと打電し來れり（北京電報）

唐督軍宣戰布告

唐雲南督軍は十九日莫廣東督軍に對し宣戰を布告せり（上海電報）

英宣教師殺害さる

河南省信陽縣居住の英國宣教師一名十七日土匪の爲め殺害されしより英國公使は調査の爲め天津副領事を急派し外交部に三條の要求を提出す可し（北京電報）

英支實業計畫

梁士詒鐘能訓氏等は英國鐵務公司主任ネーサン氏と英支合辦の實業會社を計畫し農商部に出願せり（北京電報）

瑞西公使任命

近く賜暇歸朝すべき瑞西公使川崎益氏の後任として二十二日左の通り任命ありたり（東京特電）
特命全權公使　畑良太郞
瑞西駐劄公使及諾威駐劄公使兼務仰付

浮田博士渡歐

浮田和民博士は戰後の社會思想研究の爲め二十二日正午横濱解纜の天洋丸にて歐米漫遊の途に就けり（東京特電）

普選根本の疑義
（議會及其後の政局）（9）
前代議士　林毅陸氏談

歐米に旅行して歸つて見ると我國內の狀態に非常な變化を來したやうに見受けられて反つて歐米を漫遊して居た爲めに時代に遲れた如き感想がある併し是れは外皮丈のことであつて實質が其れ丈進化したのであるなら其れは結構であるけれども外皮ばかりの發展は危險が伴なつて居る場合が多いしかし私等が汽車で旅行してる間に無線電信で輸入した思想だから速いのも尤もかも知れぬ今回政府が普選問題で

解散を斷行 した事は我議會は稀々に見方があると思ふが凡て普選の話と事務室の問題を同一に扱つては甚だ困ることが出來る普選派の議論は我國には未だ普選の話として研究したい是れを事務室に持出して實行しやうとするのは少し無謀ではないか普選派の中でも眞面目に普選論をやつて居る人もある是れ等の人には我輩は學者の議論として非常に敬意を拂つて居るけれども中には充分なる理解を持たずして頻りに民衆を煽動する如き突ふべき行爲を敢て爲す者がある國民黨の植原君の如きは熱心なる普選論者で充分なる理解を持つて居らるゝ樣であるけれども島田三郎氏の如きは議論は巧だけれども普選なる者が學問上如何なる者かを解して居らるゝか否かは疑問かも知れない抑も普選なる者は徹底した議論から言へば當然民主的の性質を帶び我國で是を施行する事は

頗る研究を 要する問題である植原君等も言はるゝ如く選擧權は決して與へらるゝべき者ではない天賦に持つて居る者を認めらるゝか否かの問題であると謂ふ是れが純粹なる普選論の骨子たるべき者である所の如く解決する時は全く主權が民衆に在ることになるではないか我國に於ては斯の如き解釋は甚だ面白くない世界の文明國に於ては普通選擧の行はれざる國はないとの說も耳にするけれども革命によりて普選が實行せられた例はもとより別であつて佛國の如き諸國の如きは普通選擧が當然であるべきで伊太利の如きも皇室は議會が認めた結果存在して居る國柄であつて之等を日本の國體と比すれば全然趣きが違ふ英國を普選の國であると云ふけれども英國は今も尙或る程度の制限選擧である與へらるべき者でない認めらるべき者だ等と云ふ論は實に

我國に於て は民權に關する問題であつて危險此上もない今回の普選案の如き憲政會の原案は實に名案であつたのだ然るに是を徹底し妥協的に國民黨及び今井氏等の案に苟合したけれども是は實に惜むべき事で全く憲政會に於て今我輩の謂ふが如き了解を持つて居る人が無かつた爲めかも知れぬ又政友會の主張に就ても我輩は多少の疑義を懷いて居る其れは政友會が單に時期尙早と謂ふだけで若し普選を徹底せしむれば主權の問題が起ると云ふ事を理解せずして唯尙早論丈けを振廻すならば其れは我國體に對して憲政會同樣の誤解しか有せぬことゝならう先般も英國のタイムスの記者であつて東洋の問題に對して久しく深き研究をして居るアンチトと云ふ人が普選に對しては日本人は尙早と謂ふ丈でなく

他の方面を 餘程研究した後でなければ實現することは危險であると謂つて居た此外にも日本の普選實行を危む米人の說を耳にした事もある是を要するに選擧權を認むるについては漸進的納稅資格を寬大にする卽ち多少宛納稅額を減ずるか國稅とあるを地方稅とするか若くは獨立の生計を營む者とか謂ふ風に漸次に擴張して行く事は我國情に照らして最も溫健なる取るべき道であると我國に於て主權の存在が民衆にありとする如きは國體を蠶蝕するもので世界に誇る所以の美華を滅却するものであると思ふ旅行中英國に於て感じた事はロイドジョージ氏の如き戰事中工場の勞働者に向つて常に諸君の努力に依りて戰ひを續け得るのであると謂ふ風に頻りに勞働者を稱讚した又婦人に對しても

戰場の兵士 に謂ふ如き口吻を以て是れを稱讚した其の結果當然參政權を與へざるを得ざる迄に至つたのである我國に於ては勞働者も英國の其れの如き者ではない又其れ程迄に參政權を要求して居るか否か此れも問題である是等は寧ろ少しく机上に於て洗練した上に世間に持出すべき性質の者ではあるまいか（東京支局）

朝鮮貿易

三月上半朝鮮貿易概況を聞くに輸移出一千二十八萬六千百十九圓輸移入一千二百八萬四千百七十三圓合計二千二百三十七萬二百九十二圓輸移入超過額百七十九萬八千五十四圓にして前年同期に於ける輸移出六百十五萬五千五百二十九圓輸移入八百八十四萬八千四百二十八圓合計一千五百萬三千九百五十七圓入超二百六十九萬二千八百九十九圓に對比すれば輸移出に於て四百十三萬五百九十圓輸移入に於て三百二十三萬五千七百四十五圓合計七百三十六萬六千三百三十五圓を增進せり次に一月以降の累計貿易額を見るに輸移出五千二十六萬八千八百五十五圓輸移入五千百三十三萬三百四十七圓合計一億百五十九萬九千二百二圓入超百六萬一千四百九十二圓にして前年同期に於ける輸移出三千九百五十六萬三千五百二十七圓輸移入四千二百一萬五千四百九十三圓合計八千百五十七萬九千二十圓入超二百四十五萬一千九百六十六圓に對比すれば輸移出に於て千七十萬五千三百二十八圓輸移入に於て九百三十一萬四千八百五十四圓合計に於て二千二萬百八十二圓の大增進を示したり

綿絲禁出
更に擴大か

政府は綿價調節の一策として四月一日以降二十番手以下を殆ど絕對的に輸出禁止する方針なるか二十二日當地某大會社へ入電によれば更に綿價の徹底的調節を期するため四十一番手以下をも輸出制限を加ふる事となりたるらしく結局輸出は特許主義による事となるに非ずやと

洋灰需要旺盛

鮮滿財界の繁忙に伴ない事業會社の勃興諸建築物の營造相踵ぎ建築材料たるセメント煉瓦木材等は需要激增して供給不足に困じ居れるがセメントの如き小野田分工場の平壤に建設され昨冬事業を開始するまでは年產廿五萬樽乃至三十萬樽の消化幾分緩和せられしも操業開始後尙ほ二三ケ月を閱せしに過ぎざる今日同工場製品の一手販賣たる三井物產京城支店の註文を受けし量は既に二十餘萬樽に上り本年生產量の殆ど全部の賣買契約を了し尙各方面の註文殺到の狀態にありセメント會社にては明年以後各鐵道の起工その他セメント需要の增大を慮り或は相當生產增加の計畫を樹てつゝあるやにも傳へらる尙市價も漸騰の行情にて一樽十三四圓を唱へ先高の商狀なりと

鮮銀救濟
奉天財界窮迫

奉天經濟界は投機熱旺盛の結果昨今金融の硬塞を告げ遂に同地財界救濟策として朝鮮銀行より三百萬圓の支出をなすべしとの入電ありたるが之を鮮銀當局に質すに必ずしも之を否認せず奉天に於て土地熱株熱の旺盛なりし結果遂に茲に立到りたる者にて鮮銀としても之に對し相當救濟策を講じても可なりとの考慮はなし居るも未だ三百萬圓とか二百萬圓とか金額は確定せるものにあらず而して二十四日大田鮮銀理事は京城出發奉天に向ふべしと

殖鐵事業漸進

朝鮮殖產鐵道にて三菱製鐵會社より讓り渡しを受くべき銀山線鐵道は三月末日その受繼ぎを終るべく目下手續き中にあり又會社の沙里院より信川に至る間の實測は既に終了し會社は各種鐵道用品の註文を發したる由につき解氷と相俟つてその建設に着手すべく更に本年中に信川より豬島に至る間の實測をも終る豫定にて土地の買收等も著々進捗し事業は順調に進捗し居れりと

興鐵併合希望

朝鮮興業鐵道株式會社は順川保留炭田の開放容易に好望の結果を見ず平壤順川間の鐵路敷設のみにては會社の前途必ずしも有望ならざるを以て最近同社重役の間に西鮮殖產鐵道若くは平南電氣興業會社との間に合併希望を有するものあり尙ほ公式の問題とはなり居らざるも殖鐵並に電興兩社重役と非公式の協調ありたる模樣なるが各社の立場は夫々異なり居り合同の實現は困難の模樣なり

二製粉合同 漸進

資本金一百萬圓の朝鮮製粉株式會社は一月第二期決算を終り拂込資本金十餘割の純益を擧げ二割の配當をなしたり會社は既定の如く舊龍山に工場敷地を選定し新工場を設置する計畫ありその曉は鎭南浦の本社を京城に引揚ぐる模樣なるが昨年來哈爾賓の北滿製粉と三社の合同問題は最近議大に進み近く實現の模樣あり三社の合同は原料の購入並に製品の販路に於ても又三社重役の交互關係に於ても可能性あり合同の上は六百五十萬圓見當の資本金とすべく條件等は尙ほ明かならざれど滿洲製粉を本位とし同社五十圓拂込株に對し朝鮮製粉の[illegible]拂込を新株とすべく又會社の名稱も何とか適當に改むるものと觀測され京城には支店を置き[illegible]事務は而役として留まる可しと

學校組合狀況

京畿道管內學校組合總數は三十五にして內大正八年度教育費に對する組合戶數賦課總額、小學兒童一人當は左表の如くなるが平均一人當は五十六圓二十七錢にして最高は加平學校組合の百八十八圓六十錢最低は永登浦學校組合の十七圓六十錢なり

學校組合	組合戶數	豫算總額	小學校費一人當
京城	一〇二〇	三三一、一五五	三一、四四
仁川	一三五三	七七、七〇一	三四、五〇
江華	一三八	一四、四九一	七一、二七
水原	一七三	一二、一九九	三三、三三
永登浦	三三三	七、〇〇七	一七、六〇
開城	三九八	一〇、三二九	三三、二九
交河	二〇七	一四、四四三	一六八、六〇
加平	二六	一〇、〇四〇	一八八、六〇

學校組合豫算

京城學校組合大正九年度豫算は目下既に編成を終り細目に付き協定中なるが經常費に於ては物價騰貴及臨時手當を本俸に繰り入れ又臨時費では高等女學校の入學者增加及び設備改善並に來る六月擧行さるべき組合會員の改選費用等を計上さるべきにより臨時費のみにて約十九萬九千餘圓に上る可し

本道製鹽狀況

八年十月末日現在に於ける京畿道內の製鹽狀況を聞くに製鹽所所在郡は振威、水原、始興、富川、金浦、江華の六郡にして鹽田面積合計三百二十五町八反二十三步、製鹽數五百四十二、一ケ年製鹽高[illegible]七百八萬六千七百七十斤、製造者數一萬二十八名なりと

定例局部長會議

二十三日午後一時より總督府第一會議室に於て定例局部長會議を開き水野總監を始め各部局長並に所屬官署長參集諸般政務に就き協議せり

辭令

總督府並に所屬官署官立學校高等官に對し二十二日左の通り辭令ありたり

稅關長　郡山智
同　松井房次
道事務官　佐々木志賀二
本府技師　本間孝義
中央試驗所技師　森勇三郎
總督府醫院醫官　水津信治
同　有馬英二
同　莊鳳四郎
同　石黑文七
道慈惠醫院醫官　大河內等
同　富樫倉之助
同　河本禮登
京城醫學專門學校教授　關根閑
京城工業專門學校教授　久保武
陞敍高等官四等　本府事務官　更田信彌
稅關長　杉本良
道事務官　大谷正之助
本府技師　今村邦興
同　岡本邦爾
同　永田先之助
中央試驗所技師　櫻井增一
京城工業專門學校教授　片山
門學校教授　及川邦治
陞敍高等官五等　宇野三郞
任朝鮮總督府判事敍高等官六等　補大邱地方法院判事　中野俊助

桑田武官通過

二十三日朝西伯利より歸東の途次開城驛を通過せる侍從武官桑田大佐に對し大野軍參謀長は事故の爲代理として同驛に於て茶菓の饗應を爲せり

○松永外事課長臨場　京城普通學校卒業式擧行に就き松永外事課長は總督代理として臨場し一場の訓辭を陳べたり

○普通學校設置認可　左記公立普通學校設置の件は二十二日認可ありたり
▲黃海道安岳郡に東倉公立普通學校▲慶尙南道南海郡に東明公立普通學校▲平安北道昌城郡に昌城公立普通學校

○水利組合設置認可　慶尙南道密陽郡密陽面に都巢水利組合設置の件は豫て松下定次郎外五氏より出願中の處三月十九日附認可ありたり

新設會社

▲京城製紙株式會社設立に關する件は豫て中村再造外十九氏より出願中の所三月二十日附許可ありたり▲釜山丸米運送會社　釜山丸米運送株式會社設立に關する件は釜山丸米運送店石川與三外二十五氏より出願中の所三月二十日附許可ありたり同社は本店を釜山府に置き資本金二十萬圓を以て陸運業を營むものなり▲東[illegible]食料品會社　資本金五十萬圓[illegible]龍山の[illegible]製造株式會社設立許可[illegible]目的は醬油味噌[illegible]の製造を[illegible]

加藤本社長歸期

目下東上中なりし加藤本社長は廿四日午後八時南大門著列車にて歸任すべし

[illegible]

▲岡分季士[illegible]一行　廿二日[illegible]
▲神岡一孝氏（總督府醫院醫官）二十三日朝南大門發列車にて[illegible]
▲內田守藏氏（[illegible]）同大邱へ
▲美濃部俊吉氏（鮮銀總裁）滿洲[illegible]
▲大川三郎氏（[illegible]）二十四日歸任の豫定
▲野田俊作氏（[illegible]）十三日朝釜山上陸十時急行にて北行（釜山特電）
▲片山[illegible]勝氏（[illegible]）二十二日夜大連發東上の途に就きたるが二十四日朝京城一泊の上二十五日[illegible]
▲宇都宮軍司令官　軍隊檢閱[illegible]の爲め二十五日出發[illegible]
▲平井軍醫部[illegible]　中耳炎にて二十二日[illegible]病院に入院
▲南大尉（[illegible]）二十四日[illegible]入城の筈
▲佐藤少將（[illegible]）平丸にて廿三日午前[illegible]釜山へ（釜山特電）
▲藤川利三郎氏（[illegible]知事）二十三日入城[illegible]へ
▲澁谷元良氏（[illegible]）[illegible]
▲矢島音次氏（[illegible]）[illegible]
▲木原小平氏（[illegible]）二十二日夜入城不知火へ
▲西崎鶴太郎氏（[illegible]）
▲高島中將　二十二日[illegible]二十一日退城

寸鐵

▲物價は何處迄騰貴するか何時迄騰貴するかその騰貴は何時頃來るか誰も之を一朝一夕に論斷し難い▲京城にも公設市場が[illegible]で無い[illegible]が出來た[illegible]となつて行くのに[illegible]世界に物價の[illegible]事業の勃興は自然の大勢だ▲世界の物價がドシ〳〵騰つて行くのに朝鮮だけが知らぬ顏ではゐられないソコで朝鮮も自然▲何う云ふ譯かと云ふに朝鮮の米價は一段の高値で現はれ▲命といふべき米穀は昨年[illegible]の爲め各地の[illegible]が[illegible]に[illegible]高を見越して[illegible]に手離さない▲大豆は不作[illegible]を[illegible]生產物も[illegible]の[illegible]騰貴に下押さず[illegible]騰貴の一路のみと云ふ事に[illegible]る

勞農政府布告
ス團エッセン占領

十六日スパルタクス團はエッセン（普魯西）を占領し激烈なる戰鬪の後勞農政府が布告せられたり（倫敦電報）

東鐵重役會議

哈爾賓電報　東鐵重役は二十五日東清鐵道重役會議を開き一切の辦法を討議すべしと（哈爾賓電報）

輸送總司令電請

吉林督軍より東清鐵道の行政權を回復したるを以て李炳全氏を輸送總司令に任命せん事を電請し來れり（北京電報）

浦鹽　金銀白金禁輸

浦鹽政府は命令を發し金銀白金の輸出を禁止し之れに違反する者は罰すること〻せり（浦鹽電報）

總督御暇乞　四月初旬歸任

齋藤總督は四月初旬歸任に就き御暇乞の爲め二十二日午前九時五分京都發葉山御用邸に伺候し天皇陛下に拜謁仰付けられ懇しく天機を奉伺し種々御下問に奉答し終りて皇后陛下の御機嫌を奉伺し正午同殿に於て午餐を拜受し午後三時五分歸京せり（東京電報）

十京城五斤十五口、水原五斤十七口、江景十六斤六十九口、金堤四十九斤百五十八口、大邱十六斤二百二十六口、馬山十八斤四十四口、五十六口、光州二十一口、歩里院九斤廿一口にして內地取引の重なる者は高知、三九斤、愛媛廿一斤、鹿島十七斤、岐阜十七斤、岡山十五斤、福岡十二斤等にして其他は十斤以下なれば略す（釜山）

奉天金融逼迫と救濟法

奉天金融界の逼迫甚だしく此儘にて推移せんか多大の危險に逢着するの恐れ無き狀態に瀕すべきより有力者及び滿洲中央銀行たる財界諸氏と種々協議の結果一時の處置として商業資金若くは之が擔保の名稱の下に土地證券等に對し近く三百萬圓を融通し目下の危險を救濟する事に決定し大田銀行理事二三日中に出發の上發表を見べし（奉天特電）

大阪商船連絡運賃改正

京管局にては朝鮮線と連帶運輸を取扱ひ來る大阪商船會社航路貨物運賃中左記の通り改正し去る十五日より實施せりと

草梁驛經由

仕向地	穀物 原價一石	石百個	荷物	雜貨
元山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西湖津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
城津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
清津	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝鮮線に於ては今回生活必需品特定賃金中に高粱を加へ米麥同樣の取扱ひを爲すべしと

東拓移民割當

東拓會社に於ける本年の移住民募集割當は二月一日より開始し同社より釜山出張中なるが來月十五日迄に釜山上陸其々各地に配當決定せし戶數及人口は百七十九戶五百九十七口にして

平北水利事業

平安北道に於て目下計畫中の水利組合は定州郡舊田古邑の南仁水利組合の蒙利區域四千町歩の外新義州より龜州に亘る平野約二千町歩と博川郡內の約二千町歩

第二印象（三）
彭山百卅支店長
一記者

▲百卅銀行は十八銀行と共に顧客に便利な營業振りを旨として居るやうでその行員の態度の如きも他の銀行に比すれば著しく叮嚀である、唯預金貸出の數字は未だ必ずしも多いと云へぬけれど日常の勉强振は多とせねばならぬ ▲彭山君は脊の低い小男である小男だがガッシリして居る面は黑くし緊張して五分のスキもみせぬ、何かしら常に油斷のならぬやうな面をして居る鳥渡笑ふ時にも警戒性を失はぬ人と思はるる ▲河井前支店長が本店營業部の副長に轉じた時釜山の支店長から遷任した、それは一昨年頃だつたかと思ふ、支店の實績は君の就任頃に比しよくなつたに相違あるまいが京城財界の進歩に伴なつて居るかどうかは若干疑はしいやうに云ふ人もある ▲百三十銀行の本店は北濱の儲蓄銀行然として働いて居るが元來安田系の銀行として極めて堅實の方針を執つて居る、然し君は京城でその堅實を一層緊めて居るやうな所がある ▲君の銀行は場所もよし、活動の餘地は尙あるだらう、然も存外に伸びないのは何故であるかの一考を促したいと評して居る人もあつた

貳月荷動狀況（二）
滿洲粟及び木材の輸送盛況

米 內地市場に於ける米價の昂騰は八年度米穀增收高の發表に買手は幾分軟化すべきを豫想し買付手控ふるに至り一方手持筋は外米産地相場の强硬にして加ふるに英本國への搬出增加に伴なひ排出を見る狀態にあり鮮米又大勢の支配を受け尙ほ客夏旱害に因る減收に基く輸出禁止の影響內地に於ける供給不足より昇騰すべきものとし容易に手合せすることなく商勢鈍狀を呈し輸送又頗る不況なり如上前年度に比し五千四百二十九噸の激減を示せり發驛の主なるものを擧ぐれば大邱一千八百二十三噸、裡里一千七百三十六噸、金泉一千六十四噸、慶山一千四十二噸、新泰仁八百二十七噸、鳥致院七百九十九噸、長城七百三十噸、大安七百十一噸、松汀里六百九十七噸、鷗浦五百九十九噸等にして著驛としては釜山五千七百二十三噸、仁川四千百三噸、群山三千五百七噸、南大門二千四百二十噸等とし內地直通扱ひは本月稍好況にして汽船連絡によりたるもの一千噸を合し三千七百十二噸に達せり

木材 近時各種工業の勃興に建築盛況を呈し殊に前月來相當の氣勢に一般大口の取引多く輸送次第に繁盛となれり發驛としては新義州安東驛綠江驛の八百六十九噸を第一とし龍山に六百八十九噸、南大門、釜山等の重なる者とす

大豆 前月來滿洲産の出廻りは旺盛となりて相場幾分軟化し來りたるを以て鮮內に於ても産地手持筋買急ぎの氣味出で一方內地市場は需要客筋の大口買付に當分安値も出でざる模樣にて取引活氣を帶び出荷好況を持續せり大邱、金郊、鳥致院、天安、平澤、西氷庫、安東等の主なるものにして內地直通多く約五千噸に達せり

粟 昨夏の旱害救濟用として滿洲粟の大輸入を企圖し滿洲より仁川及び鎭南浦經由連帶輸送を開始したるため荷動き頗る殷盛を極めたり龍山、咸興、群山、平澤、水原、仁川等は著驛の主なるものにして就中龍山は約一千百噸を算せり

砂糖 解氷期に入り需用期を控へたる事とて夥々買物現はれ初旬中約千五百俵日當の手合せあり銀相場の下落に左右せられずして一般糖價も相當の商談行はれたり（安東縣）

安東特産市況

安東縣に於ける特産物市況を聞くに左の如し

柞蠶絲 柞蠶絲は依然不況狀態を續し當月中更に新規の商談行はれず相場も殆んど無變化なりし

豆粕 米價安並に大連相場の下落の爲め前旬に比し一枚六七十錢方大暴落を示し人氣全く阻喪せる爲め旬末に至り稍騰高ありしも捗々しき商談を見ざりし

木材 は依然在荷過剩の爲め相場の騰落如何に拘らず依然不調を示の

財界閑話

△何も彼も會社組織でなくてはならぬ時代となつた京城の券番も一面の法人組織となる△近代經濟界の進歩は資本主義の企業株式會社の組織發達に在りと言はれてゐる△花柳界の進歩も資本主義の會社組織に [illegible]

謹告

營業係員　緒方守雄
右之者今般辭職致し候に就ては爾來本支局と何等關係無之此段謹告仕り候也
三月二十二日
京城日報社
全州支局

公告
京城高等女學校生徒下足置場増築工事入札ス 希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ
京城學校組合

競爭入札拂下
不用紙類 詳細ハ三月廿三日ノ本府官報ニ在リ
遞信局

京日案內

流行御髮上げ

電話交換手入用
天眞樓

自家製織　裕仙新
北越堂茶部

社員募集

內外勤員招聘
東海生命出張所

事務員募集

見習生採用

店員入用
齋藤商店

代診藥局生看護婦

くすし家賣却

借家を求む
齋藤商店

割安賣家

藥局生及藥局缺員至急採用

競賣
政府神部

賣地

內地人小使採用

商業興信所

讓り度し老紙函製造所

大阪證券取引所株式會社株式分讓

◎資本金五百萬圓取引所株ト同ニ取扱ハレ値上リ大ナルベシ

會社設立ノ趣意及有望諸點

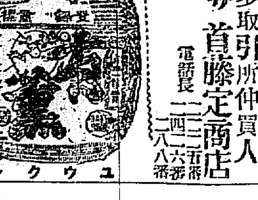
本社發起人及賛成人表

提供株數　貳千株　申込單位　拾株以上
提供價格　一株ニ付金二十二圓五拾錢均一
申込期限　四月十五日　受渡方法
中信株式店

家屋付地所の賣却

金世亭

首藤京城支店
首藤釜山支店
首藤博多支店



博多取引所仲買人　首藤定商店

建築業得業士
建築技手大缺乏
帝國工業教育會

洋種蜜蜂分讓　豫約産純良
蜜蜂販賣
白旗農場　養蜂部

總ゴム靴
酒本高明商店

帽子原料付屬品商　合名會社江指商店

花か蝶か
何らでも佳し
眞に佳し
森永ミルクキャラメル
森永ミルクチョコレート
森永製菓株式會社

LAIT MARY
最も新らしい自然化粧料
レートメリー
『肌なめらかに白くなる』
そして附けた白さが生地になる
他にない、レートメリー

本舗 東京 大阪 平尾賛平商店

◇五月雨るる街の黄昏◇

明治神宮の大祭は例年十一月三日
と決定盛大に執行さる

明治神宮の工事は豫定以上に進捗して、昨今は内苑は八分通り竣成し外苑も全く基礎工事を終へた、鎮座祭は十月末日か、十一月一日両日執行さるべく而して第一回の大祭は十一月三日に執行さる・ことに決定した、右に就て田澤書記官は語る『過日の奉賛會議に依つて、第一回の大祭が先帝の御誕辰十一月三日に執行されることになつたが、此の大祭に至るまで引續いて幾多の催し物がある筈だが、先帝の御武訓なる尚武の念を普及さすべく、武德會主催の武道大會並に、相撲協會主催の花相撲等催され、其の場所は内苑外苑の一部代々木練兵場附近を選定するもので、十月中旬頃に宮司以下の神官夫々任命さるべく十一月三日は

祭祀の方法 は極めて嚴かに期してゐるが、市民に於ても盛大なるお祭気分を發揮して貰ひたい、鎮座祭か

例年大祭が 行はる筈であるが、今年は第一回の祭であるから、彼の廿年目に行はる伊勢大廟の御遷式にも似たる盛大なる祭が催されるのである』（東京）

高等飛行
麗かな空で　橫轉又逆轉

各務ヶ原より大阪練兵場に飛來したる各飛行將校は休憩後午前十一時五十分今田水谷瀧川の順序にて各機上の人となり間もなく大阪上空を一周し横轉逆轉等の高等飛行を鮮かに行ひ觀衆をして感嘆せしめたる後著陸大れより各務ヶ原に歸還の途に就き午後零時五十分小澤中尉の命に依り五機は萬歳歡呼裡に河井田少尉を先頭に瀧川水谷今田森の順序にて四十秒の間隔を保ちて離陸し七百米突の高さにて場の上空を一周したる上瀧川中尉先頭となり編隊をなして生駒山方面に向ひ二時五分機影を沒した（大阪電話）

公設市場にも
公休日
第二第四の日曜と決定せん

府公設市場の休業日は從來一月一、二、三の三日間に限られ其他には全然休業の規定なかりしが今回市内の公休日も確定し各商店に於ても相當休養日を設けたるに鑑み且つ店頭整理の必要もあり今後第二、第四の日曜日を公休日と定めんとするの希望者多く目下協議中なるが弊更に第一日曜を避けたるは府全部休業の不便を補はんとする婆心に外ならざるものなりと

南大門驛の
乘車人員
一年間八十萬人餘　朝鮮全線に對し一割弱に當たる

朝鮮の首都京城南大門驛の一年間の乘車人員は八十萬人を超ゆ朝鮮全線の乘車人員に對し一割弱に當る之を内地鐵道院線各驛と比較すれば先づ仙臺、靜岡、岐阜、鎌倉、金澤、姫路等と伯仲の間にある。若し夫大阪の五百餘萬、東京、品川、横濱、京都の各

二三百萬臺 に比すれば更に霄壤の差と謂はねばならぬ更に鐵道院線に於て一箇年

取りたるが十八日遂東町邊を徘徊中西大門署の手に逮捕されたり尚ほ餘罪多き見込にて目下取調中なり

一萬人以上の乘客を有する驛の數は全線を通じて二十數驛を算するのみにても二十數驛を算す而してこは大したものである。而して朝鮮各驛の乘車人員の合算九百十萬人は丁度大阪東京兩驛の乘客數に匹敵し総全線の二億五千萬人に對しては

僅かに四分

調にか當たらぬ譯であるが千葉、下關、門司、鹿兒島、長崎、札幌が何れも五六十萬人位で南大門の下位にあるのは寧ろ不思議に感ぜられる。更に轉じて滿洲線主要驛と比較すれば先づ奉天と肩を並べ長春、大連は各五十萬未滿で及ばざる事遠しの感あるは止むを得ぬ次第である。

電車掏摸

府内茶屋町一九朴俊明（二〇）は本月十四日午後五時頃南大門驛前停留場より朝鮮銀行前電車内に於て花園町二〇四伊藤某の袂より現金三十四圓及び郵便切手入れ布を掏り

平壤にも
公設市場
市内三箇所に設置決定

平壤府にては近來の物價調節策として豫て市内に公設市場設置の計畫ありしが過般府協議會の諮問を經て愈々市内三箇所に設置することゝなり先づ府は從來の若町魚菜市場を公設とし尚ほ幸町に一箇所設置の筈にして豫め指定商人をして穀類、薪炭、果菜、乾物其他の日用品を出場せしめ府より之等に對する價格を指定し吏員をして監督せしめ本目的を徹底せしむべしと（平壤）

硯物語（八）
八島柳堂

臣下の者は、白髮を目標に船を漕ぎ著けて見ると、白髮白髯の老人が餘念なく硯を彫つて居たので、之れを目撃けた臣下の者は急ぎ本船に歸つて來て

『あの煙は、老人の焚火に御座ります』と上申した。秀吉公之れを聞いて、『何、老人が硯を彫つて居ると申すか、予もその硯彫刻を見たきものぢや、船の用意を』と命じた。さうして秀吉公は朝鮮征伐以來側を離さず大切にして居る槍を引携げ小船に乘つて三の島へ漕ぎ著けさせ白煙をたよりに行つて見ると成程一人の白髮白髯の老人が

餘念もなく 一面の硯を彫つて居た。其狀態をじつと眺め入つて居た秀吉公は軈てつかくと老人の側に寄り『こりや、老人、其方は硯彫を渡世と致すか』老人ふと顔をあげて見ると一人の武將臣下をつれて嚴然と佇んで居るので『これは〳〵お武家様、私の渡世はお見掛けの通り硯彫に御座ります』と申上げた。秀吉公

莞爾こして 『さては、かしこき業をなす予にも一面硯を彫つて呉れぬか』其はいとおやすき御用に御座ります』と云つて老人は一面の硯を取り出し硯の海の風景を詠み込んだ歌を短冊にすら〳〵と認めそれに件の槍を添へて與へ尚ほ其老人は大きな森の側に住んで居る故を以て大森と云ふ家苗をつけ與へた。それ以來現今玉池に至る迄

大森久三郎 大森姓を名乘り硯工業を營んで居る。その後、此話を後陽成帝御聞しに召され硯の御用命が下つたので硯工大森頼澄老人は朝廷に出仕し硯材地を選び此處に七五三繩を張り沐浴齋戒して懸命に一面の硯を彫刻して獻上した。是れを親しく御上覽あつた後陽成帝は御感淺からず『任土佐大掾』と云ふ澁墨の御綸旨を下し給ひたる上硯銘を

和漢の名工

後天下一と銘を剛れよと御こゝのりを下し給つた。それ以來代が變る度毎に出仕して御硯を獻し且つ御政治をも拜聽したと云ふ記録が殘つて居る。後陽成帝へ奉獻したと云ふ硯は『龍門』と云ふ硯で彫刻の模樣は瀧があつて龍の雨岸に櫻花が咲き香ふて居る一匹の龍は勢ひよく瀧を昇り瀧壺には蛟龍が泳いで居ると云ふ實に立派なものであつたと此の事である。澁墨の御綸旨と云ふのは左の如くで豐公が與へた

護身の槍と共に現代の大森久三郎氏が保存して居る。

澁墨の御綸旨
口宣案
上卿　廣橋中納言
元和三年十月廿一日宣旨
藤原賴澄
宜任土佐大掾
藏人頭右大辨　藤原兼賢　奉

薩摩守は　前科四犯の曲者

市内太平通二ノ三〇二金泰鏞（四五）は本月十三日午前五時四十分頃開城驛より南大門行列車に無切符にて乘り込み午前八時四十分頃同列車が龍山驛構内に徐行するや隙を見計らひ列車を飛び降り一旦は逃走を晦したるが同日午後鍾路署の手に逮捕取調の結果窃盗未遂及窃盗兼横領前科四犯を有する事判明したれば廿二日詐欺及鐵道營業法違反にて檢事局に送らる

卒業生（五十音順）
京城公立高等女學校（第十一回）

青山光枝、淺野芳子、青島スズ、天野三千枝、淺野千鶴江、淺井美代、大走マツ美代、伊藤タミ子、飯田民榮、伊藤アサコ、岩田芳乃、石川千代、一瀨鶴子、伊藤美代子、伊東温、伊奈幹、池内恒代、伊藤鈴子、稻垣三重、稻毛幸子、岩崎和子、海野文江、宇野みつ、奥野萬壽、大内文子、大村スミ子、岡本敬子、野楚子、小川スエ、大村純、大山喜子、片岡壽子、加藤兼、河合淑、川喜多フミ子、川崎英子、笠川渉、加藤きみ子、唐津富美、木村ミヨコ、菊田光、小島よし、小嶋芳子、小永井静、小串静子、小松崎末、河野百合子、古賀綾、小森ヨシコ、稲権シゲ子、高遠保子、櫻井敏子、小杉操子、佐々木千、佐藤アヤ、坂ミツエ、佐々木手重、佐藤アヤ子、出羽鏡佐久良、酒見綾子、佐藤清子、佐渡良子、曉原根ふみ子、佐藤イ、佐野要、白田つる代、神野治、篠原静江、柴田清、杉浦菊江、鈴木スミレ、末松小枝子、末吉スエ、關口多子、一タキ、高田千代子、高見アキ、田島愛、高橋菊江、谷口仁子、丹ツヤ、高梭マサミ、竹内澄江、田中喜代、信、塚崎芳、嶋田サヤ、寺崎小夜子、富士、富田直子、友田ツル、豐田ミツ子、東條美世、西村キヨ、中村みよし、中村キヌ、中原代、中島キミエ、中島カツ、中島静代、中島八重子、永瀬アサ、成田ハヤ、野クラ、中村治代、中野キミ、新田三子、野網信子、橋本ヤス子、原龜壽、林八重、破良シヅエ、萩原敏、橋本千代、畑邊ミツエ、濱安やゑ子、平澤由鶴、平山ツメ、平田マキ、藤井千代子、藤井富美子、二神ヒサ子、福島正子、淵上喜代、深川カツ、邊見ミト、外尾ミヨ、堀田ひな子、星野光子、保持とみ、前田富美子、松本信子、松本眞、松橋マツエ、松永愛子、松信政子、牧瀨順、松井トメ、前川ハツエ、松下シカ、松原アヤカ、松原政重、松居孝、松本愛子、光井蕾子、宮川芳衣、三浦ハルイ、三原禎代、宮下しづ、百田キク、山内美佐子、山田愛江、山田通子、山崎美佐子、山崎婦生、雪島やう、横手九、吉田鶴子、吉村マツ、若松ハヤノ、渡瀨恵

急告　此廣告を營利と見る勿れ

毛布　半價分配

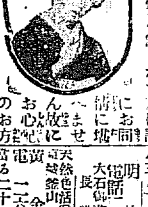
戰爭と毛織とは密接なる關係あり而して休戰後の今日毛織業者の悲慘は申上る迄もなく平和恢復と同時に中止と成りし製造所の在庫品を此の窮境にある業者を救助すべく本社は此の毛布を一手に引受け同情ある方に急需の本毛製大判毛布を原毛の代價以下にて半價にて分配す
三圓二十五錢（並製品）色新製品巾 60 inch 長さ 78 inch 目方 3½ pound 旅行家は勿論防寒寢具代用として誰れでも無くてはならぬ必要品なれば速時ハガキで申込みあれ代金引換にて御便利なる方法で發送す小包料は御支拂下さい、無論直接御買入の方は御知せ下さいませ
東京神田株式會社東京毛織仲買店

アナタの町にアナタの村に

ラーヂ萬年筆の特約店がありますか、なければアナタはぜひ始めなさい。ラーヂ萬年筆は宮内省御用を始め、貴族院、衆議院、學習院、帝國大學を始めこの商品に當り最も好評を受け萬年筆の中で一番有名な萬年筆です。而してラーヂ萬年筆ほど販賣の容易な品物はありません。ラーヂ萬年筆はどの萬年筆にも負けない大きな儲けがあります。
萬年筆の外に何か御商賣をして居る方で、萬年筆業をしたいとお思ひの方は是非お申込下さい。萬年筆業の事は何でも相談に應じます。詳細の説明書をお送りします
東京日本橋區馬喰町二丁目　酒井長次郎商店
電話浪花四九一七番　振替東京四九五三番

月やく
こまり不順でお心配の方へ

月やくこまり不順のためにつかれ頭痛めまひ等なく身體の不良で下腹痛み何なく色色他の藥を用ひて効な悪く失望と心配を生じられた方は誠に氣の毒に堪へませんもっとお心配な方へお出しなさい



は一時も早く私方へお出でなさい何んの障害もなく妙に治す良く効く月經の專門藥ありお出での出來ぬ方はお知らせ下さい申込みあれば返信料を添へて
東京市四谷信濃町電車停留場前　大阪市日本橋二丁目十三番地　月經の專門藥發行所　森田

▲店員募集▼
身體强健商業に經驗ある内地人二十二歳以上三名
身體强健高等小學校卒業程度十六歳以上數名
希望者は至急履歴書を添へ地方の方は書面にて申込あれ
仁川本町四丁目
酒類醬油問屋　千鳥正宗支店　電話三五九番

▲開業▼
すし弁物一切
會席御料理仕出し
仁川新町（菊池病院隣）　さかいすし

燐寸製造所
京城府古市町電話二七四六
畑硝子工場
弊店の特製入エキス硝子は六ヶ月の保證付其他一般の御注文に應じ候

大正八年第十一月八日附持者當ノ印章紛失ニ付キ拓殖セラレ右弘基殿所持ノ手形其他ニテ本人ノ承諾ナキモノハ無效ナルニ付キ此段廣告候也
慶尚北道丙國里八一張永奎

演藝案内

大正館　日本活動寫眞會社代理店　櫻井町電話八七三
二月廿二日より三大特選滑稽『薯碌爺』『國寶』日米提携大活劇

浪花館（？）新派悲劇　浪まくら　全五巻

大久保彦左衛門　ハノフタ

喜樂館　本町一丁目電話九七番　雷風大郎　運命の指環

浪花館　明治町電話一六〇番　軍神廣瀬中佐　全八巻

黄金館　黄金町電話二六三七　忍術藤作　伯林の猿　孝女白菊

壽館　本町二丁目電話七八五番　天下一品　出雲名物

朝鮮自動車運輸株式會社創立

創立の趣旨

方今運輸界革新の核子をなすは實に自動車にして平時と戰時とに共通して國家存立上極めて重要なる交通運輸の一機關たるに至り近時我政府が保護法を制定し歐米列强の先例に倣ひ朝鮮の產業は歐洲大戰勃發以來其刺激を受け未曾有の發達を來し域内僻陬都市を始め鐵道沿線の要驛に於ける貨客日に激增しつゝあるも其運輸機關たる鐵道も其他の運輸補助機關の如きも缺乏を告げつゝあるは亦已むを得ざる所とは雖も之に處し之が施設を講ずるは寧ろ必要缺くべからざるの要機にして茲に朝鮮自動車運輸株式會社を組織し此結滯の狀態を調和して經濟上の澁滯を開消ならしめ又以て大方諸賢の御賛同を得て本社の完成を見んことを

本社の事業

第一期計畫として先づ京城府內及附近一般（府內末通の道路を電車に代り定期運轉をもなさんとす）京城仁川間、京城水原間、京城忠州間に於て貨物自動車、乘合自動車及貨自動車を運轉し貨客輸送の業務を營み且つ自動車及部分品の輸入販賣、自動車の製造修繕請負、附帶事業として自動車經營者の自動車に關する一般事業

本社の長所

本社が貨物運搬、乘客輸送、自動車輸入販賣及自動車に關する綜合的經營に從事するは他の分業的なるに比し地柄朝鮮に於ける代表的會社として一特點を有するのみならず、而も本社に於ては充分經驗を有する專門家を夫々配置するの手配成れりてに特長の二三を列擧すれば

一、貨物運搬　各地の滯貨は遂に快捷なる自動車運輸の時代を招徠し一般荷主の渴望に迎へられ內國通運會社及主なる荷主との間に充分なる諒解あり使用自動車又軍用保護其他の特長あるものを準備せる事

二、乘客輸送　內鮮滿各地の乘用車を精査研究の結果從來車の缺點を補ひ經濟的にして優秀なる理想的自動車を使用し配するに熟達せる運轉手を以てする等在來の如き乘客の蝟集を緩和し乘客をして滿足せしめ得る事

三、輸入販賣　既に英、米、佛、獨等の最有力自動車會社と一手特約を結べる事

四、製造、修繕　我國に於ける自動車界の權威たる資本金貳千萬圓の東京瓦斯電氣工業株式會社と提携し其大森なる自動車飛行機製造工場三萬坪の廣大なる設備を以て必要に應じ優秀なる技術者を何時にても招聘するの約定を了し理想的設備整ひ居る事

有利有望

今や朝鮮各地に於て自動車が交通運輸上一日も欠く可からざる機關たるに至れるは今更説明の要なかるべく即ち各線を通じ殆んど全無競爭の姿にて各地の有力者競ふて之が經營を出願しつゝあるは本事業の如何に有利有望なるかを端的に證明するものなり、殊に第一期經營地たる二十五萬の人口を抱擁する朝鮮の首府を中心とするは京城及地方の發展上に資する所の重大なる關係を有するのみならず本社は其成立と同時に統一的施設の下に直ちに開業し能ふ準備成れるを以て其實現が公衆の利便に叶ふと同時に會社として豫定の成績を舉け得べき充分の確信ありとす

公募の理由

前陳本社事業の内容充實せる事一度關係者間に喧傳せらるゝや世の識者事業家の贊成切なる者あり從つて其株式の申込額る盛況を呈し既に豫定の數倍に達し居れり共如斯社界的平和有利事業は一部發起人及賛成人のみに於て獨占すべき性質の者に非らず又市民と地方一般公衆をして本會社に利用せしめんが爲め特に其一部を割愛し而も他の同種會社に於てはプレミアム附にて賣出されつゝあるに不拘單に公募に附する者なり

募集要項（株式總數二萬株）

資本金總額　金壹百萬圓
壹株の金額　金五十圓
公募株數　貳千株
申込證據金　壹株に付金貳圓五十錢
申込期間　大正九年三月廿二日より同廿六日迄
申込決定法　應募超過の場合は發起人に於て適宜決定す
第一回拂込金　壹株に付金拾貳圓五十錢（證據金を含む）
第一回拂込期日　大正九年四月十日より同十三日迄
◎定款目論見書株式申込書等は左記取扱銀行又は創立事務所（御申越次第）へ送呈す

發起人（イロハ順）

總代　京城　志岐信太郎

京城　苦米地造酒彌
同　大村友之丞
同　釘本藤次郎
同　矢野菊松
同　松本勝太郎
同　增田三穗
同　古城菅堂

京城　天日常次郎
同　荒井初太郎
同　佐野彦藏
同　木下榮
同　執行猪太郎
同　志岐信太郎

賛成人（イロハ順）

京城　石垣孝治　同　稻田新臣　大邱　岩本庄三郎　京城　白石鑛藏　仁川　萩野田完　京城　趙鎭泰　同　李耕（？）　大邱　大垣丈夫　京城　大村市藏　同　岡本豐治　（以下人名多數判讀困難）　外五十五名

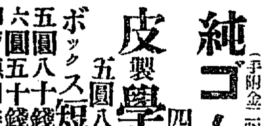
株式申込及拂込金取扱所

京城府　朝鮮銀行
同　朝鮮殖產銀行
同　第一銀行支店
同　百三十銀行支店
同　十八銀行支店
京城府　漢城銀行
同　朝鮮商業銀行
同　京城銀行
同　韓一銀行

京城府日之出町十三番地（電話長三〇五番）
朝鮮自動車運輸株式會社創立事務所

自動車　乘用　貨物用
東京瓦斯電氣工業株式會社發賣自動車取扱致居候に付多少に不拘御用命願上候
輸出入業　並代理店
釜山本町四（販賣代理店）
株式會社　田中善會社
支店　京城、大邱、奉天、上海、天津、漢口、香港

特別販賣　早イガ勝
堅牢　無比
大毎代理部にても販賣す
（手附金二圓以上）
純ゴム靴　四圓
皮製學生靴　五圓八十錢
ボックス短靴（萬年ゴム底付）五圓八十錢　六圓五十錢（六ヶ月保險）
卸賣應相談
大阪戎橋筋難波驛前北　合名會社　高見商會　電話南五〇〇番　振替大阪三六六貳一五番



內地向國旗　輸出向國旗　裝飾用萬國旗　各種信號旗　印入廣告旗幟　印伴天風呂敷　各種附屬品
旗
問屋
大阪市東區本町二丁目（識者）
上田太田商店
電話長本局二六九〇　振替大阪二九七十

◎他に未だ類のない自宅最新事業
意外有利事業
無資本同樣誰でも金儲は樂に出來る國益發見地方獨占權ある最も收入多大なる新事業を公開す從來のイカサマ職業とは全然異なる何人にても就業せしむ詳細ハガキで申込めば直ちに通知す
東京府下千駄ヶ谷町　上商

肥料
▲大豆粕　▲過燐酸　▲硫安　▲木灰
京城南大門通　戸田春藏本店
電話長三八六・三〇六五　振替京城三七五番

腦神經陰萎の速効顯
男女を問はず和樂の源泉は壹回の服用
心身健全となり生殖器能を整ふまづハガキで治療書申込め直送
滋強丸
（著名試驗上效力自然に顯れ且つ實驗上頗る速効なり）迷ひオクレなば損●藥價特九圓六十錢二圓八十錢一圓各藥店に有り
東京藥地　タイガー商會

急告
一、特許佐竹式吸入瓦斯發動機　二五馬力　在荷
一、二吋半ターピンホンプ　發生機附屬品付　在荷
一、三馬力碎岩機　ブレーキクラッシャ
其他六百五十磅捲揚機一臺シャフト皮革類一切右安價ニ賣却ス
京城永樂町一丁目五七　諸機械古銅鐵　伊勢田商店

天氣豫報　概ね五六度低きも平年に比すれば尚ほ温なり尚高氣壓は沿海州方面に去れるも明日は［illegible］

一等（一名）木島仙藏、佐藤龍次、中根嘉助、永井松次郎、横川三郎、長澤清、同いし、桃井保巳、次、横山良策、外一名、二等（一）四一名、矢野菊松、永松德十郎、今村市、齋藤榮、岩下喜、本金四郎、小引常太、鈴木尹雄、岡村玉一郎、藤田利貫、重本德、賓野きく、阿賀すく、同權太郎、同つね、吉岡源四郎、林熊次郎、樋口金次、宮川政雄、呂丰貴、吉、村治郎、岩崎吉次郎、栗野ふさね、作、成川礦夫、池田佐一、中河、重吉、同ふち、同貞吉、吉田直、橋本天洲、植竹次夫、同一男、中野きん、久保甚三助、同すみね、村きみ、小田信次郎、古森謙夫、田、藤伊八、泉四介、西澤良司、同、小松久海、同みわ、同莊うめ、田村、澤はるこ、同太郎、同國雄、本國雄、中村虎吉、井上伊三郎、熊谷寅藏、渡邊末吉、鈴木實三、平野繁雄、直鍋國之助、友田岩次、郎、村上勇吉、隱見義次、矢吹、き、細谷峰松、城田榮一、池田、め、同ゆき、秋川嘉太郎、同つ、外八三名、一等（一七名）水口宗、吉、王善俊、中村貞一、梁村勝美、の、同八つ子、福實藏、內田益藏、同太一、三浦外藏、同しげ、原吉、小野川進太郎、水野仲郎、揚義そ、久邊隆馬、同逸三、安藤

機首を逆にして

阪口大尉土城驛南方の 畑中に不時着陸

機体を損じたれど搭乘者は無事 京平間飛行は中絶か

前日の雨は止みたれども二十三日は朝來雲霧立罩めて密雲深く今にも泣き出さんかと思はるゝ空模樣濛々たる汝矣島原頭の飛行場に敷濕き春風の動くあるのみ此日午前九時二十分京平間の大飛行を敢行す可きソ式三型四八七號は搭乘將校坂口大尉操縱の下に爆音勇ましく滑走鮮かに離陸直に機首を北方に向け濛々たる雲霧を衝いて平壤に向ひ出發したり見送る者は大野軍參謀長以下僅に數名天候不良に出發延期を豫想したる爲めか觀覽者も來らず淋寥たる出發なりき

機首を地中に 畑中で逆立

阪本大尉は無事なるも 飛行繼續の見込なし

坂口大尉操縱のソ式第三型第四八七號は二十三日午前十時開城の西方四哩、土城驛の南約十町の地點鐵道線路附近の畑中に不時着陸を爲したるが著陸の際機首を地中に突入れ車輪損傷し機體は逆立ちとなれり、操縱者坂口大尉は幸ひに無事なるを得たるも飛行繼續の見込無し（土城電話）

坂本大尉現場に急行す

右の報に接したる軍司令部にては直に坂本大尉に現場急行を命じ同大尉は十二時十分龍山發列車にて急行せり

機體の損傷如何

どうも困つたことだ 森飛行中尉暗然として語る

右に就き新義州より歸城せる森飛行中尉は旅裝を解く間もなく軍司令部の一室に語りて曰く『どうも困つた事が出來ましたよ坂口大尉は無事で何よりだつたが機體の損傷程度が未だ不明で飛べるか怎うか疑問です、機首を地中に突き入れて逆立して居ると云ふのでは田中中尉の洛東江不時着陸とは多少趣が異にして居るやうだから實は心配して居る處です。車輪の損じたのは關はんが車軸をやられたのでは駄目ですよ。プロペラーを折つたら尚更飛行續行は出來ませんし何しろ豫備機なしで飛行して居るのですから多少無理とは思はんでもなかつたですが……』と奈何にも殘念氣なる思色にて『平壤の市民は嘸失望した事でせう、有川閣下の落膽も嘸かしと推察されます』と暗然たり

第一に發見した栗野某氏 臨機の處置推賞に値す

阪口大尉の不時着陸を第一に發見せるは栗野某と呼ぶ在鄕軍人にして同氏は阪口大尉の旨を受け直ちに土城驛に疾走し驛電話を以て事件を龍山軍司令部に急報し尚且つ軍よりの命令にてもあらば阪口大尉に傳ふ可しと此話を接續して指揮を仰ぐ等其恰當を得たる臨機の處置は推賞に價するものありたりと

土城驛 未曾有の雜閙を呈す

驚かされた

飛行機不時着陸の急報に驚かされたる土城驛は未曾有の困難を極め電報電話に少數の驛員は目…

薨去されたる村雲尼公

村雲尼公 廿二日薨去

村雲尼公には廿二日午前一時三十分終に薨去あらせられたり（京都電報）

兩皇子殿下 東宮殿下に御對面

皇太子殿下には二十三日御發九州に行啓在らせらるゝに就き淳宮、高松宮兩皇子殿下には二十二日午前九時御出門東宮御所に成らせられ東宮殿下に御對面種々御物語り遊ばされたる後正午午餐を共にさせられ尚ほ御苑內御散歩の上御歸還遊ばされたり（東京電報）

彥島製煉の八時間勞働 廿一日より實行

下關市外彥島製煉所は廿一日より職工六百餘名に對し八時間勞働制を實行することゝなれり（下關電報）

二機同時に カルカツタ出發

十七日カルカツタ延領事發電デリー出發の飛機を破壞せるゝ…

シエロ中尉は汽車にてカルカツタに到着後て當地に準備せる他の機に搭乘十七日デリーに向ひ更に同地より當地に飛來し先つのフエラリー中尉と同時にカルカツタ出發の筈（東京特電）

廉價で美味い 食糧品を 提供する目的で會社の創設

物價騰貴

生活難に伴ふ影響として總ての物品が奈何にせば廉價に供給されるかは現下緊要の研究問題とされて居る。殊に食糧品は人間生存に最も痛切な關係を有して居るだけに爲政者も相當に手段方法を講じて其價格供給の調節を圖つて居るが唯單なる公設市場や簡易食堂等のみを以て足れりとする譯には行かぬ。況して二個の

公設市場

だけしか有して居ない京城府では府當事者が銳意苦心して居るに拘らず經費其他の關係上充分徹底的に實行し得ぬのを憾みとして居たが今回此缺を補はんとする目的を以て朝鮮食料品株式會社と云ふのが設立される事となり菅原氏を創立委員長として愈々株式公募の發表をする段取に漕附た

資本金は 五十萬圓

で從來の生產者と需要者との離隔した關係を直接に結び附けると共に數の取次仲介者の手に占められて居た冗費を省き市民に低廉なる價格を以て清新なる食料品を提供しやうとするので設立の主旨が刻下の要求に適して居る爲め前景氣頗る盛んである。府公設市場に於ても此點に留意しあつたが此種の會社の成立は最も市民に歡迎される事と思ふ。

女子高普の 卒業式

美しい製作品展覽

師範科卒業生には優劣を定めね

▲京城女子高等普通學校では廿二日午後二時より第九回卒業證書授與式を擧行し同校本科生四十名技藝科生五名師範科生廿名附設臨時女子教員養成所生四十名附屬普通學校生廿五名に對し卒業證書を授與した生徒父兄母姉及び職員等席する松永外事課長は總督代理として臨場工藤道知事、小河原視學官學院諸士數名其他の來賓者席一同敬禮の裡に式は始められ證書賞品授與次いで學校長訓辭來賓祝辭卒業生總代答辭あり式を閉ぢたのは午後三時十分終つて卒業生徒の製作品展覽があつたが裁縫や刺繡には實に立派な作品があつた

▲同校の一職員は『本科技藝科は大々優等生を出してゐますが師範科と教員養成所の方は全く優劣を定めませんでした卒業後子弟薰育の任に就くものに徒に優劣を定めるのは不可である』と云ふ見地で其優劣は實社會に問ふ筈です』

▲猶同校では廿三日卒業生の謝恩會を催した相で師範養成所共に公立普通學校訓導として發許狀を附與せられたので近日中に夫々赴任する相である

內地遊學の 目的で 金三千圓拐帶

全羅北道金堤郡金溝面豪農張錟學の目的を以て在金三千圓を拐帶し大田に來り散髮洋服姿となり大田驛附近を徘徊し居る學動不審なるを大田署の巡査に認められ引致取調べの結果前記の次第と判明したれば兄の張錟始を呼出し三月二十二日所持金及び本人等を引渡したり（大田）

電車に衝突 荷車挽負傷

廿三日午前十時頃東大門發朝行電車二二六號（運轉手一八四〇）が南大門通四ノ二八先を進行中岡崎町八清凉社人夫鳳學錄（二）が荷車にサイダ十箱を積載し軌道內に車を半分入れたる儘進行中該電車が鈴を鳴らし來るより之を避けんとしたるも遂に衝突し顎は胸部に打撲傷を負ひたれば直ちにセブランス病院に伴れ込み應急手當を加へしが全治迄には三旬間を要すべし

一萬五千圓 強奪犯人 十餘名送らる

客月九日府內黃金町二ノ一〇鐵山業趙昇璿方に押し入り一萬五千圓を強奪逃走したる犯人尹弘善李河永他十餘名は嚴に鍾路署の手に逮捕訊問中の處廿二日一件書類と共に檢事局に送られたり

大部分は免訴放免

大邱に於ける騷擾犯人 尹相泰外二十九名に對する 高等法院の豫審決定

昨秋以來大邱地方法院に於て豫審整理を了へ內亂罪として高等法院に廻附せられたる大邱に於ける騷擾及び假政府樹立に關する被告尹相泰外二十九名に對する事件は二十二日高等法院に於て豫審終結し左の通り決定書の發表があつた

主文

慶尚北道達城郡月背面上仁洞九百九番地在籍居住米穀商 被告人 尹相泰 明治十五年九月三日生 外二十九名

京城地方法院ヲ被告下相泰、權寧大、權泰容、黃泰益、下相稷、下相述、具守曹、下相憲、金永鐘、下又範ニ對スル被告事件ノ管轄裁判所ト指定ス被告尹相泰、徐相日、尹昌基、徐丙龍、朴永模、洪宙一、李永局、金敎勳、金璣成、申相泰、徐相穆、徐相灝、徐昌圭、裵相潤ヲ免訴被告鄭舜永、黃炳基、安郞、李鑽宰、南亨佑、金應燮ヲ免訴

理由

被告下相泰、權寧大、權泰容、黃泰益、下相稷、下相述、具守曹、下相憲、金永鐘、下又範は共謀して大正八年四月三日

舊節句を期し

多數共同して朝鮮獨立萬歲を唱呼する方法により朝鮮獨立示威運動を爲さんことを企て被告權寧大は頃慶尚南道昌原郡鎭田面良村里下相泰、下相稷は同月二日正午土地開墾場に於て約七八十名の者に對し同運動に參加すべきことを勸誘し被告權泰容は同月二日午前中鎭田面栗峙里金順三方に於て被告金永鐘に對し

同樣の勸誘

をなし被告金永鐘は權泰容の意を承け同月三日朝自宅に於て舊韓國々旗を作り三十名の者を引率して良村里に參集し下相稷、下相述は同月二日朝鎭田面巖岩里飲食店朴永變方に於て同區長被告具守曹に對し里民をして參加すべく之に使用すべき舊韓國々旗を作成すべきことを勸誘し被告下又範は之に應じ居村書堂にて之を作成して里民に配布し被告黃泰益は下又變等と共に同國々旗を作成し之を里民に配布して被告下相稷、下相述、具守曹、下相憲、金永鐘、下又範は孰れも

約千五百名

の群衆と共に該國旗を押し立て朝鮮獨立萬歲を連呼しつゝ良村里より同郡鎭東面に向ひ練行きたる處鎭東面を距る約十五丁なる鎭北面社洞里新洞里橋際に於て憲兵、巡査より阻止せられ退散し依て治安を妨害したる事實は一件記錄に依り之を認め得るも被告下相泰等が被告尹相泰等の組織せる朝鮮獨立

帝國の統治

より離脫せしめ其地域を以て舊韓國に據る一新獨立國を建設せんことを目的とする中央總部なる團體に加盟し中央總部より右の目的を遂する手段として騷動を起すべき旨の命令を受け前記被告等共謀の上右命令の趣旨に從ひ同年四月三日騷動を起さんことを企て里民多數を煽動して鎭東憲兵駐在所を襲撃する爲朝鮮獨立萬歲を呼唱しつゝ進行中之を阻止せんとしたる

憲兵と衝突

し數回の騷擾を爲したりと認むべき證憑十分ならず以上各被告

里民約十名

を引率し同運動に參加せしむべきことを勸誘し且事實は其煽動により同月三日…及び黃泰益は同月一日被告下又範に對し同人に於て良村里に參集し被告下相泰…

地方法院の管轄に

屬するに因り刑事訴訟法第三百十五條第二項により管轄裁判所を指定すると共に其餘の被告尹相泰外十九名に對する公訴事實は被告尹相泰徐相日李始榮徐丙龍尹昌基朴永模洪宙一李永局鄭舜永金圭及黃炳基は

氣脈を通じ

…鮮人と同志の糾合に努め且在外不逞の中央總部を大邱府內に置き被告尹相泰を統領に推し他の被告等は各要部に就き擔任事務を定め行爲なるを以て被告事件は刑事訴訟法第三百…手段方法に付協議を凝らし先つ現に努力せんことを慫ひ更に其貴司して

右陰謀團に

加盟し…被告徐相日、李始榮…金應燮は直ちに…たり茲に於て被告等は支那上海に不逞鮮人の設立せる朝鮮假政府と互に聯絡を取り一面南鮮を中心として同志を糾合することゝし慶尚南道馬山府に支部を設置し被告安郞を支部長に被告李鑽宰金璣成を役員として同地方の獨立思想を鼓吹し被告徐相日へ…

不滿な懷き

朝鮮を…して帝國の統治より離脫せしめ…其の地域を以て舊韓國を…獨立國を建設せんことを企て…身命を賭し右陰謀の實行…運動物…するや好機逸すべからずと…朝鮮全道に亘り獨立宣言…騷擾の有樣なりし折柄本年三月…

慰問袋の整理（本社樓上來青閣にて）

驅逐艦に便乘して 仁川から鎭南浦へ　(4)

濃霧を冒して

大青群島を迂回す 光輝ある軍艦旗と 軍人精神の美しさ

汽車中にて　テルミ生

夢のように

大靑群島は浮んで居ました。海は油を流した如く穩かに且つ澄んでる東の空は紅く染まつて水天彷彿の間には旭日將に登らんとする日の出前である世界であらう。兵員は朝の仕事天地は總べて靜寂です、何と云ふ嚴肅な空氣であらう。壯嚴な最う六時十五分ですと云ふ當番の聲に夢を破られて飛び起ると將校一同は既に軍服に著換へて處なのです私も大急ぎで服裝を整へて甲板に出ました。

出港用意が 傳へられました

私は四周の風光を眺めながらシツとりとした重い朝の爽かな大氣の中で深い呼吸をしながら暫く放心のやうな狀態になつてゐました。其の代の喇叭に耳を聾はれるこの身體は妙に硬直したのです軍隊生活で鍛はれた軍人精神が立派に發露したのでした私が代の吹奏に遭つた場合には誰でもを正すのが帝國臣民の從い務であるのです。然し艦上の將校以下整然として一齊に不動の姿勢を……

此軍艦旗は

一艦の軍人精神の焦點として仰がれ一艦內の絕對權に據ものとして意義ある光輝を放つてゐるのです幾度か汽笛を鳴らし信號が揭げられた後艦は錨を拔いて鎭南浦の港を後にしました今日の航程は僅九十浬なので出港が午前七時でしたから鎭南浦著は午後二時の豫定だ相です大靑群島を迂回して西島燈臺を左舷に見て艦は再び北に針路を定めた風は左舷でも無いが波は非常に高く殆んど舷側を洗ひ日と迫つて行き碎けては散る

波の飛沫は

遠慮なく甲板を濕すのです從つて艦は可成激しく動揺を續けてる甲板に立ては何かに倚らずには居られない程である若い航海長は大艦からの驅逐艦に來て間がないので至つて弱く直眩暈を感ずると自分で弱音を吹いてゐた丈に今朝は最う大弱り閉口らしく食はぬのです然し有難に元氣一つで職務を熱心につてゐます、其の經驗に依ると船に醉ふ前には必ず欠伸が屢々出るからだ相です、私も欠伸が屢々出るので幾分醉ひそうな不快な豫感がありましたが其に

深いく霧

が忽ち前面に掩の霧があるように濃霧が襲つて來ました初めは淡い然も此附近は淺瀨が多いと云ふ非常に恐ろしい不安が私を脅かしたが艦員は平氣で濃霧に對する各種の警戒の作業が繰返され探照燈はスウイチを切つて後續艦を照し初めた白い霧の中に強烈なる探照燈が鰹のやうに眞赤く光る丈です更に艦としては水深を測りつゝあります艦員の緊張は全く意想外です、さすがに慣れてゐるだけに毫末の手違ひもなく約廿分間の濃霧と戰つて

濃霧の圈內

を突出しました。其から間もなく姉妹島の燈臺が見ら廣梁灣に入り大同江を溯行して鎭南浦に進み瀨戶內のような航路を續けて午後二時鎭南浦に著きました。鎭南浦では待構へた丈に驅逐艦入港と共に花火の響音が先づ歡迎の好意を表し鎭南浦港頭は人山で埋まり人も港するさ忽ち拜觀者を滿載した傳馬が四艦を蛸集しました。私は艦長以下に別れを告げ傳馬で陸に送られ汽車で歸途に就きました。

今汽車の中

で此最後の手紙を書きました私が驅逐艦便乘で得た感想を率直に申上げると社會問題や勞働問題が云爲されてゐる今日でも帝國軍人の軍紀は嚴として振肅されて深厚な且つ過激な現代思想に禍されてゐる點は全く見られなかつた事を上下融和將校も兵員も一つの人精神に集まり國家の爲に云ふ標語に身命を屬してゐる美しさ、つくゞ感じたことです之で擱筆します（終り）

伊機シリアに著陸

操縦者も飛行機も亞刺比亞人に捕はれて機は解体さる

アラハバツト發電に據れば十八日羅馬東京間飛行の途にある伊太利の飛行家はバグダツトに向ひ飛行の途次シリアに於て著陸を餘儀なくされたるが操縦者及び飛行機は亞刺比亞人の爲め捕へられ機は解體さる（シドニー電報）

勇敢消防手へ 知事より賞與

本月三日夜の本町四丁目の大火に際し數名の消防手が顏面其他に火傷を負ひ乍ら猛火を冒して防火に力めたる結果延燒の範圍を僅に防し李光夏なる者の名譽に…

京城消防組小頭安達久太郎▲消防手內田數馬同內田茂▲常備消防部長根岸猪之輔同消防手宋熙洙、金顔洪、玄完淳、金興先

無一文で遊興

黃海道海州郡林花面西邦里二十五番地光夏（年齡不詳）は日本法律學校の法學士なるが去る六日鍾路町當時平壤水玉里旅館に宿泊し樓月樓に登樓し三十圓の遊興を爲したるも元より無一文にて支拂ふ能はず…

小切手泥棒

府內太平通一ノ二九森脇芳雄（二九）は名草源一郎方の店員に雇はれ中本月九日主人の不在に乘じ主人の長男登喜太（二七）が嘛み小切手三枚を保管し居るに目を付け小切手一枚を竊取南大門通商業銀行より百七十圓を受取りたり右金の中九十圓は衣類を購ひ殘金を以つて大連に高飛びせんと企て居たるを東大門署の手に檢擧され廿二日身柄は檢事局に送らる

暴動を決行

せんと企て四月三日權寧大外千數百名の群衆を煽動して同郡鎭東憲兵駐在所を襲撃せんとして進行中之を阻止せんとしたる憲兵と衝突し伍長川上清太郎外數名に負傷せしめて暴動を逞しくし尙被告尹相泰は朝鮮獨立

陰謀の眞相

を告げて加盟せしめ且目的を貫徹せんとするには多額の資金を要する旨申向けて出資を承諾せしめ而して一面被告下相泰は中央總部の命に依り同道昌原郡地方に於て朝鮮獨立の目的を達する手段として

請願書を作成して

被告金應燮に交付し同人は之を携帶して被告南亨佑と共に上海に渡航し被告徐相日も其筋の官憲を欺瞞して旅行の許可を受け同所假政府に投ぜんとしたるものなりと云ふに在れども之を認むべき證憑十分ならざるにより刑事訴訟法第百六十五條第二項により右各被告に對し免訴を言ひ渡すべきものとす、以上の理由に依り主文の如く決定す

大正九年三月二十二日

高等法院特別刑事部に於て

裁判長朝鮮總督府判事　渡邊暢

朝鮮總督府判事　石川正

朝鮮總督府判事　横田俊夫

朝鮮總督府判事　水野正之丞

朝鮮總督府判事　原正夫

自轉車泥棒

府內玉川町九四李照淑（二）は一月中西大門外東家に立掛けありし自轉車一輛六十圓を竊取府内漢北町一九二代書業姜原欽に依頼して橋北洞一〇四崔世喜へ十八圓に賣却したる事發覺本町署に拘引取調べのところ二十三日身柄は檢事局に送らる

衛生活動寫眞

當局にては衛生思想を鼓吹せんが爲めに二十六日午後一時より同四時迄府內黃金館に於て衛生幻燈及び衛生活動寫眞を映寫一般に觀覽せしむべしと但入場料無料なり

府內天然痘

府內天然痘は稍終熄に近づきつゝありと雖も未だ安心の域に達せず二十二日發生患者は

明治町二ノ四五松井定次郎（二二）御成町三五堀川嘉助（三六）太平通二ノ二三〇光成さな（五八）

定期種痘

例年四月には府內定期種痘を施行する筈なるが本年は先に臨時種痘を行ひたれば今回は前回未種痘者のみに對し定期種痘を施行する筈

演藝

…◇…

▲むつみ連細太夫會　細太夫のむつみ連は二十七日午後六時より龍山鐵道青年會にて義太夫會を催す由語り物次の如し

鳴門（にしき）酒屋（旭の江）下屋敷（叶）沼津（石水）新吉原（静ゞ）大功記（菜竹）鰻谷（鬼十）柳田（玉糸）

運動界

ライオン軍大捷

廿二日午後四時より仁川龍岡所ケ丘グランドにてライオン倶樂部對百世紙行及び明治屋聯合軍チームとの野球戰あり聯合軍先攻にて第一回一點を得たがライオン軍猛襲して遂に十四對一の成績にてライオン軍大捷せり尚ライオン軍本年の陣容は左の如し

投　捕　一　二　三　遊　右　中　左

石　乘　松　藤　加　宮　平　須　松

行　田　崎　田　川　田　川　田

體育協會賞牌

朝鮮體育協會では昨秋以來協會の賞牌作成を急ぎつゝあつたが此程漸くスケートの競技會に寄贈せられた分も十九日社に到着した該大會聯勝者中協會賞牌引換へに賞牌を授與せられた方には至急社に申出られたい賞牌は黃金色小形のもので表面には將棒は七宝で現し赤銅の獅子の彫刻を配したる頗る立派なるものである

濃霧の圈內 ［頃］

料亭花月で昨春まだ草場總督時代の或る頃…は見積り價格二五十錢也と屆け出…

▲大騷ぎした丈け至極素晴らしい程度のものの▲大捜ぎしてる事だが遂に金を渡すの其の▲子をマサカそれとは氣付かなかつた譯だがさうだ▲結局此素らしい帽子の持主が判明して其の手で愛嬌を見付けた▲持つて檢事は人の相らとかは…どの▲は…▲獨斷で飛んだ金まかとの事を上げたと思つて或役人が今度役人が出來た▲現ゝ來所へ寄附したが…と一同へ出た御遲しに咲き早速…▲將に出かす考へでした試苦い…

氣象日報　廿三日

三高原は北高南低となり各地氣壓配置は滿洲方面に進出し來り氣温は前日に比し皆降下にして前日

なる變化なく稍々不正同様のテ…を持續すべし

氣温（自廿三日午後六時至廿四日午後六時）

	攝氏	華氏
廿三日正午	八、三	四六、九
最低 前日	九、〇	四八、二

釜山學校組合豫算(一)
八年度の追加額と九年度歳入出總高

釜山學校組合會議は十六日より十八日に至る三日間に亘り釜山府協議會室に於て開會審議の結果全部原案(委員附託となし案件も含む)通り可決せられたるが議案及び說明は左の如し

●第一號議案● ▲大正八年度釜山學校組合歳入追加豫算

▲歳入● 經常部追加豫算高二千二百五十圓▲歳出● 臨時部追加豫算高二千二百五十圓▲歳入出差引殘金なし

歳入經常部

組合費二千二百五十圓は戸別割の自然增收見込額を計上したるものなり

歳出臨時部

臨時手當二千二百五十圓は大正八年十二月朝鮮總督府令第百九十六號を以て官吏たる學校敎員に對する臨時手當を增額せられたるに依り其の豫算不足額並に組合吏員傭人等の臨時手當增額の爲め其豫算不足額を計上したるものなり

●第二號議案● ▲大正九年度釜山學校組合歳入出豫算

▲歳入● 二十五萬百十二圓▲右經常部豫算高十三萬五千二百三十四圓▲右臨時部豫算額 ▲合計三十八萬五千三百四十六圓

▲歳出● 廿八萬九千五百八圓▲右經常部豫算高九萬五千八百三十八圓▲右臨時部豫算高 歳入出差引殘金なし(釜山支局)

朝鮮水產總會
二十一二兩日

朝鮮水產組合第八回通常總代會は三月廿日午後一時四十分同組合所事務所構內の現輸出水產計樓上に於て開會さる先づ林組合長の開會の辭より延ひて大正八年度の事業報告及大正九年度豫算の內容を說明し終つて議事に及ばんとせしに尚未着の總代も數名あれば會議は翌日に繰延ぶることとなり二十一日午前十時より開き四時散會したるが當日の提案左の如し

一、定款變更の件
二、救濟規則改正の件
三、手數料徵收規則改正の件
四、組合費徵收規則改正の件
五、雇主雇人に關する規則の件
六、旅費支給規程改正の件
七、大正九年度經費收支豫算の件
八、大正八年度經費收支追加豫算の件
九、株券賣却の件
十、救濟事業剩餘金に關する件
十一、職員服務規程改正の件
十二、土地交換處分に關する件
十三、土地貸付に關する件
十四、大正七年度經費收支決算に關する件
十五、官有土地購入の件
十六、起債償還方法の件
十七、一時立替金借入の件
十八、巡邏船賣却の件
十九、土地賣却處分に關する件
二〇、韓國給料給與規程改正の件
二一、製氷所讓受に關する件
二二、土地賣却處分の件
二四、負債償却延期の件
二五、家屋賣却處分の件

因に大正九年度豫算は時代の進運に伴なふ業務の擴大物價騰貴に由る經費逐增の爲總額三十五萬一千九百七十圓を計上し且增額に伴ふ定款變更等の必要に迫り該提案されたるものなるが結局右の內第九號議案株券賣却の件第十號救濟事業剩餘金に關する件第十五號官有土地購入の件第十六號起債償還方法の件第十七號一時立替金借入の件第十八號巡邏船賣却の件第二十二號役員改選の件第二十三號土地賣却處分の件は提案の儘可決し其他は臨時調查委員に附託し次回に於て決定する事となれり因に第五號議案雇主雇人に關する規則改正の件は編成に最も困難を感じたるも或る事情に依り本回の議案として提案する事を中止せり(釜山)

安東民團豫算

大正九年度安東居留民團歳入出總豫算は歳入經常部十一萬二百六十二圓、臨時部二十萬二千七百圓內合計三十一萬二千九百六十二圓、歳出經常部十一萬三千四百三十三圓、臨時部十九萬九千五百二十九圓、合計三十一萬二千九百六十二圓なり歳入中主なるもの左の如し(安東縣)

歳入●經常部●	
居留民團課金	八八、九〇八圓
使用料手數料	九六二
財產收入	一〇、九〇七
雜收入	八、〇八五
合計	一一〇、二六二
同●臨時部●	
前年度繰越金	一四、〇〇〇
交附金	二八、〇〇〇
財產賣却代金	九一、〇〇〇
繰入金	五八、〇〇〇
寄附金	五、〇〇〇
合計	二〇二、七〇〇
歳出の部●	
役所費	二三、九一〇
神社費	二、一〇七
會議費	一、一〇七
土木費	九、八〇〇
敎育費	一九、七四三
衛生費	三、六一七
午砲費	六二
警備費	一〇、〇三五
合計	一一三、四三三
同●臨時部●	
補助費	一、四〇〇
土木費	一六、〇一八
居團債費	二六、六五〇
臨時手當	八、二六二
基本財產編入金	一〇二、二〇〇
記念物產館敷地買上費	三五、〇〇〇
合計	一九九、五二九

忠南の有識者
內地視察

福博開催の好機 內地產業發展の狀況及び優良町村視察の目的を以て忠淸南道に於ては今般道技師郡守道書記及金融組合理事をして東京京都大阪福岡兵庫愛知廣島靜岡の各府縣を視察せしむる豫定なるが郡參事其他地方有力者の賛同多く三十餘名に及べり尚道廳に於ても明年度に於て優良面長を選擇し道內內地人地主協議會に於て同樣の視察を爲さしむるの外內地農業の實況を視察せしむる良小作人保護獎勵の方法としてここに協定したる由時恰も福岡市に於ては工業博覽會の開期中にして觀覽者も豫想外多數に上る見込なりと(公州)

慶南酒造講習
品評會開期

慶南道廳にては釜山府に草道技手を派遣し七日より廿四日に至る八日間會議所樓上會議室に於て慶南各府郡に於ける酒造家の爲め釀造法に關し講習中なるが尚總督府よりは淸水技師の出張ありて十九日釜山館原田酒造所に於て實地講習を了せり因に幾に第一回を馬山府にて開催したる慶南釀造品々評會は其第二回を愈々釜山府に於て開催する事に決せるが開期は十月乃至十一月頃ならんと云ふ(釜山)

大田の米穀と期限賣買
市場開始 四月一日

大田貿易商組合に於て過般來計畫中なりし米穀期限賣買市場設立の事は總ての準備完成したるを以て愈々四月一日より開始する事に決定したるが之が爲め大田の蒙る利益は蓋し莫大ならんと(大田)

光州水道給水
通水式は五月

近く完工すべき光州の上水道は愈々四月中旬より一部の給水を見るべく之が通水式は五月上旬盛大に擧行せん計畫なり(光州)

麗水港に上水道
工費八萬圓 愈設計終了

全南麗水港の高瀨商店起工に掛らんとする私設上水道工事は總工費約八萬圓にして七千人分の貯水量なるが既に設計を遂げたり(光州)

窯業會社創立

資本金二十萬圓の新義州窯業株式會社は來る三月三十日創立總會を開く筈なりと(新義州)

溫泉會社增資

大田溫泉株式會社にては三月二十日午後一時より內藤氏雄氏宅に於て臨時株主總會を開き三萬圓の增資をなす事に決定し其經營方法は今後重役會議に於て夫々適當の策を講ずるに至るべし(大田)

安東木材市況
鴨綠江材木公司調查

安東縣に於ける二月中の木材[illegible]を控へ居る事とて木材は近時塞て愈滯せらる、ものと豫想する前の奥殘値を現はせり二月末には[illegible]を得べし此の現象は曾て實例を[illegible]於ける當市場の木材市場に就き見るも木材の拂底なりされば近[illegible]木材の需給を見又は支那市場[illegible]甚強硬を[illegible]く樂觀されつ、有り一月中[illegible]支那へ輸出されたるは[illegible]なり一月中の時價は[illegible]三兩八匁杉松二兩九匁、落葉松[illegible]二兩一千六[illegible]朝鮮へ同上四[illegible]三兩九匁、栗材紅松四兩[illegible]鴨綠江材の現在數は各種材七十九萬六千連で價二百三十八萬八千[illegible]

仁川大弓大會

既報の如く二十一日正午より仁川若松町大弓場に於て開催したるに遠く水原京城龍山等よりも參會者多數の出席者ありて極めて盛會裡に午後六時に閉會したり採點の結果左の成績を得たり(仁川)

▲一等賞 仁川 川添(勇)君 ▲二等賞 水原 栗田君 ▲三等賞 水原 松永君 ▲四等賞 京城 宮里君 ▲五等賞 仁川 久保田君 ▲六等賞 仁川 中村君 ▲七等賞 仁川 吉野君 ▲八等賞 水原 栗田君 ▲金的賞 川田君

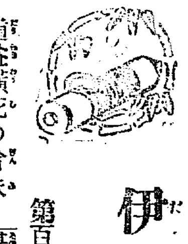
○小林一郎氏榮轉 三井物產會社釜山出張所主任小林一郎氏は今回朝鮮紡織會社支配人に榮轉する事となり後任は不日京城より著任の筈なりと(釜山)

釜山の卒業式

▲私立釜山實習女學校にては二十日午前十時より第七回卒業證書授與式を擧行せるが本田府尹田端學校組合議員の祝辭在校生の送別の辭に次ぎ卒業生總代の答辭あり引續き『思へば尊し我が師の恩』の唱歌にて式は閉ぢられたるが今回の卒業生徒數は廿二名此外專攻科生六名を出したりと▲釜山公立高等女學校に於ては來る廿三日午前十時より第十四回卒業證書授與式並に修業式擧行の筈にて當日は同校生徒成績品陳列を爲し來賓及び父兄の縱覽に供する由▲釜山公立普通學校にては來る廿四日午前十時より卒業證書授與式並に模範兒童表彰式擧行の筈▲釜山第二公立尋常小學校に於ては來る二十四日午前十時より卒業證書授與式並に模範兒童表彰式擧行の筈▲釜山公立商業專修學校に於ては來る二十五日午前十時より卒業式擧行の筈▲釜山第一尋常小學校に於ては本年度卒業生百三十五名に對する卒業證書授與式及び褒狀傳達式を二十日午後一時同校講堂に於て擧行せるが君が代の合唱により開式され本田釜山府尹の褒狀傳達を終りて閉式せられたるが當日道知事よりの褒賞の光榮に浴したる學術優等品行方正勤勉精勵の生徒は久保龍之進、豐田榮三郎、吉川三五子、橋本豐子の四名なり▲釜山第六尋常小學校に於ては來る廿三日午前九時より卒業證書授與式並に褒狀傳達式擧行をせり▲釜山鎭公立普通學校及第三、第四、第六各小學校に於ても近日中夫々卒業證書授與式並に褒狀授與式模範兒童表彰式擧行の筈也と云ふ

大邱の讀書界
圖書館の貸付成績 小說雜誌が多い

大邱圖書館 同圖書館は當時より一般に貸付閱覽を許し居れるが之に依る大邱讀書界の傾向を見るに昨年十二月より本年二月に至る三箇月の貸付數一千三百四十三冊中最も多きは小說及び雜誌の五百四十四冊、雜誌の百六十六冊之に次に倫理書の九十一冊其他にて十二冊條物の五十五冊[illegible]の三十四冊等なりと(大邱)



伊達騷動
第百八十二席 小金井芦洲講演

道益橫死の吟味

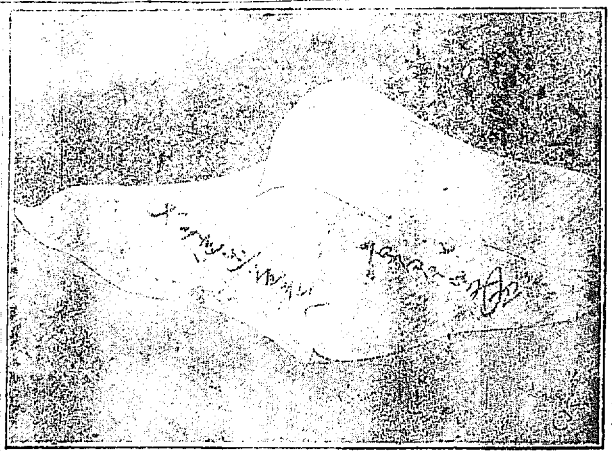
是れを御覽下されと差出した一通の書類、御目附妻木彥右衞門は伊達安藝より受取つて阪倉殿へ獻ずる、一應御覽なすつて內『其處にて讀上げい』彥『ハッ……』と答へて讀上げる、

一、伊達式部少輔代田村隱岐の醫師河野道益毒藥調劑の儀を成就致すに於ては毒藥調劑の褒美と致し其方へ三千石を伴右衞門へ二千石宛相違無く行ふべき者也後日の爲證附一札如件

寬文三年五月廿日 原田甲斐 花押

大庭道益老へ

內『是れは醫人安藝如何なる譯の醫者や 安『唯今御讀み立てに成りました如く、既に當上總介樣御代を害せん爲、[illegible]道益と申す醫者を招き、此一札を與へて毒藥調合を致させましたので御座います、尚ほ御調べを願ひ奉ります 內『ハ、ア左樣か、甲斐面を擧げ…此儀は何うぢや 甲『ハ、驚き入つたる安藝承はるさへ身の毛の慄立つ…我君を毒藥を以て害さん抔とは、承はるさへも心苦しく、三代相恩の主君を何の恨み有つて失ふ等とは、ヨシ赤犬道益如き者へ誂し、且つ後日の證據となるべき證書を渡し置くべきか、御覽下されたし、淺間敷排へ事、夢にも覺え之無く何卒不屆至極の顚入篤と御調べ願ひ奉る安藝は掛り兼ねて 安『甲れ、存ぜんとは云はせん』甲『イヤ知らん 內『コレ〳〵、双方控へろ、左樣に爭うては相成らん……コリヤ神並三右衞門、其方は證人なりと申し立てたが、其大庭道益とやらに藥を盛らした杯と云ふ事は知らぬか 三『へエー存じて居ります 內『然らば其時の事一通り申し立てよ 三『イヤモウ其時の事を申し上げましたら、愛想も何も盡きて仕舞ます、夫れは寬文三年五月二十日の事で御座います、麻布の屋敷へ大庭道益老を呼上げ、毒藥を盛れと云ひ遣しましたが、却々道益が調劑ません、醫賢さへ御禁制の者、醫者だからと云つて毒藥を扱ふべき者ではない、此の使用途さへ明かなれば、次第に依つては配劑を致しますが、第一何に使用ふのですと云ふ然らば云つて聞かせる、若殿綱千代樣を殺すのだと云ふと道益は醫へ出し、夫は怪しからん、然んな事は出來申さずと云ふと出來ないと云ふなら何うせ使ひ途を聞いた、不屆き至極な奴だ然らば一命を取るから覺悟しろ……宜敷う御座います、大事を承はつたが私の不運……と云つて遁ならぬ事は出來ませんと却々藥を配劑しません、擬て斯く有らうとは思つて甲斐さんから吩咐られて居りましたから、私と荒木和介が道益の襟元を摑んで宙に釣下け、緣側先へ引出し和介は緣の下から一疋の赤犬を引出し、サア、仰せ付け通りに爲なければ其方一人ぢやねい、倅宇右衞門も磔刑にするぞ汝は此り八ツ劑きにするから覺悟しろと赤犬の上顎と下顎へ手を掛けて、力任せにべり〳〵と摑み裂きました、流石の道益も今見る前で此始末、倅は磔刑にされると聞いて暫らく傑へて居りましたが、親子の愛情は偉い者で、泣く〳〵調合致しました 內『其の調劑致せし時に、何ぞ褒美でも遣はしたか 三『イヤ其處へ行くと隨分吝な方で、現金は與れませんが。只今御讀みになつた書付を遣つたんです 內『何者が書いた 三『ハイ、而も硯へ私が水を注いで墨を摺つたのです、甲斐さんが筆を取つて書きなすつたのです 內『確かに相違ないな、夫れから如何致した 三『其翌日は其毒藥を御膳部に入れて差上げたのですが、鬮澤丹三郞と云ふ鬼役が御毒味をして死んだ者ですから、遂々夫れも駄目になりましたが、其時の騷ぎは大變、兵部樣が馳け付けて御醫者が疑はしいと突然大庭道益を斬つて了ひなされましたが、考へれば可愛想な事をした者でございます』

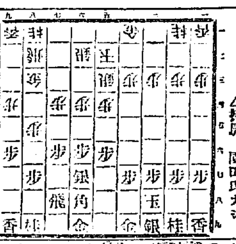


カフエータイガーの新名物 鎌倉すし 珍らしくてうまい 御一人前三十錢

將棋新手合(二)

於黃金町三丁目 滿呂木將棋所

角落 七段 ▲矢野 逸(撫順)
番 二段 △園田 盟(釜山)
(前號指了迄の局面) △持駒 園田氏ナシ



(今回指手) △二八玉▲四四步△四六步▲四二金△五八金左▲三四步△三六步▲七三桂(ニ)△四七金(ホ)▲八一飛△三八銀▲三三金△一六步(ヘ)▲二四金△七七桂(ト)▲三五步△同步▲同金△三六步▲三四金△八八飛▲八四金(以下次號)

滿呂木六段講評 ▲(ニ)七三桂は惡し六三玉か六三步が順なり △(ホ)四七金は惡し此處は七五步同步同飛六三玉七八飛七四步を持て指す方優り △(ヘ)一六步は早し二六步と指す處なり △(ト)七七桂は無意味なり二六步と極力防禦する處なり

名刺 京城 太平堂 電話一七一二番 振替三六七番

暦

三月廿五日 (舊)二月六日 木曜日 ▲みづのへ午 ▲先勝 七赤 暗劍西 ▲角 ▲平

▼七赤▲兎に角辛抱が肝腎の日 ▼八白▲心正しき人なれば必ず何事か天の惠みを得べき吉日 ▼九紫▲謀反氣は起さぬが好し ▼一白▲分外の望みを起さば不可なれど大抵の事は通るべき日 ▼二黑▲慾張らざれば此の上なき好き日にて利を得べき事 ▼三碧▲賴りのある日にて誠實なれば必らず其の報あるべし ▼四綠▲油斷すべからざる日なれど何れも怯く〳〵するを要せず ▼五黃▲利益なしとて侮る勿れ若し誠實あれば必ず天惠あらん

全南商取引高

全南道內に於ける最近商取引高[illegible]

木材車輛支店

資本金五十萬圓の木材車輛株式會社は[illegible]の本社に於て創立總會[illegible]したるを以て三月五日附支店を設置したる旨其筋へ屆け出でた(新義州)

酒造會社創立

資本金[illegible]が計畫中なるが來る四月早々[illegible]郡に之が新設を見るべし(光州)

猩紅熱か痲疹か

大邱片倉組に[illegible]生[illegible]

神戶市役所前東 赤井支店

りん病根治の發明

勿迷どうしても藥では根治せぬ

なぜ藥で治らぬか

淋菌が一たび尿道に入れば、忽ち粘膜を侵して皮下に巢窟を作り、一方には粘液の出る無數の小孔の中に深く侵入して、此の二ケ所を根據地として盛んに繁殖します、此巢窟と小孔の中には血液も通ねば藥液も屆かぬのですから、何んな強い殺菌藥を服用しても又は注入しても、只尿道面に著いて居る淋菌が死んでも一時上治りするのみであります故に從來の總ての藥や手術では根治しないのが當然です

それを手輕に根治

すれば本器獨特の眞空力に依り全部に變化して居る巢窟を破壞吸收し且無數の小孔內の淋菌も悉く吸取つて總ての根據地を絕滅し、百法盡果てた數十年の淋病消カチが忘れた樣に根切れて全く再發せぬ眞正治療の幸福が得られます、眞に醫師も患者も必要な小形簡便な器械です、尙現品には委しい使用法と併用藥とが添てありますから、患者一人で簡單に誰樣でも直治療し得られますハガキで註文あれば引換小包にて送る

男女淋病根治器(藥品付)參圓八十錢 ▲送料十八錢引換は七錢增

東京京橋木挽町二丁目 新療法研究所 振替東京二九四九番

大阪北區北森町一の一 同大阪支部 朝鮮京城大和町十一 同朝鮮支部 滿洲奉天富士町 同奉天支部 北京前門外東珠市口 同北京支部 外に男女生殖器諸病の特許安全自療器各種あり說明書無代進呈

織元の特約店募集

元服を經て見事な呉服屋が極み容易に出來る

是れ迄非常に高價で賣にくかつた織物も產地では昨今非常に下落致しました少資本で呉服屋を開業するには絕好の機會です、一昨年の弊店特約店募集に加入された方々も今では何れも非常に成功をして居ります、今回全國に一千名呉服屋を經營して居らるる方も新たに開業せんとする方も非常に利益あり且つ特典ある織元特約店加入の希望者は郵券十錢封入直ちに申込あれ特約規定書送る

桁木縣足利町 特約 一物問屋 坂本藤四郞商店 電話九二四番・二六七番 振替東京四二九八番

足利は年額六千萬圓を產し本邦一の織物大產地なり

月やく

●こまり心配の人 ●頭痛がする●めまいがする●何となく腹工合惡るくして人知れず心配の方 用ひて

小野ボヤ類蠅取器專門分工場 京城義州通一丁目 電話二四三番

▲弊工場製品は品質本位にし價格も亦最も低廉なり

効力絕大飯炊器 値二圓 飯增加燃料節約美味七德 說明書送ル 東京麴町區飯田町四 十六千秋社

も効かぬイカサマ藥に迷はず御出下さい出來ない方は切手封入すぐ申込あれ永年經驗ある妙藥を御知らせ致します(一番たしかな藥) 大阪東區東堀停留所東 いづみ屋

てんかん

病ミコドモのヒキツケはドンナい病でも自宅でヒミツに治す事を無代で報ず 名古屋市南小川町 救手生 切手三錢送れ

大阪古賀院長創製 最新藥 ひぜん(三日全治) 卽効藥 にきび 花柳病 奇妙藥(豫防ト治療)

けぎれかんそスグナヲル 定價二圓四圓送料十五錢 海外五十錢代金引換送ル 振替大阪五二八七〇

發賣元 大阪西區本田通三丁目 古賀皮花院 各藥店にあり

營業品目錄

罐詰、乾物、雜穀、漬物各種
海產物、清酒、醬油、銘茶
漆器、家具、荒物、化粧品、雨傘
金物類、土瓶、用具、文具、砥石
針金、細工物、履物、文房具類
線香、紙類、綿類、洗濯石鹼
烏帽、日鮮向陶磁器、土管
石油、セメント、コールタール
其他日鮮人向日用品一切

○鑛業用品買入

龍山[ヤマ]組代理店 津田兄弟屋本店 龍山新町 電話七六二番 振替京城三八九番

津田兄弟屋支店 京城明治町二丁目 電話一〇四〇番 振替京城三二八一番

津田兄弟屋出張店 黃海道兼二浦

TAKA-DIASTASE

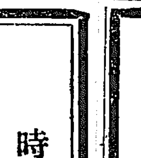
高峰博士發見 タカヂアスターゼ

胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥

本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸疾患に必要缺くべからざる新藥にして多數の醫學者臨床家に依り賞用せらる內外醫學者の實驗報告書あり無代贈呈す。

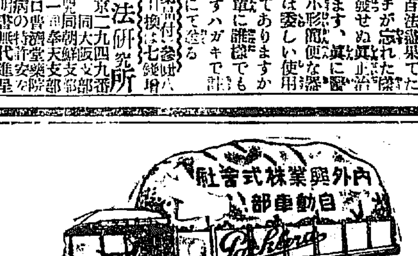
東京室町、大阪平野橋東詰 三共株式會社

時計ヤ 指環ヤ メガネヤ 貴金屬類は



京城本町貳丁目 村木時計店 電話四七一番 振替京城三二九〇番

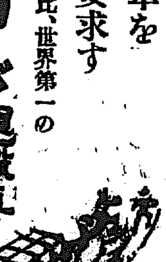
ステツキも有ります



時勢は運搬車を要求す

能率無比、世界第一の パカード運搬車

必使用して始めて平和戰の勝利者たるを得べし、



內外興業株式會社自動車部 京城長谷川町一一六(電一五四番)

整腸消化劑

糖化菌含有乳酸菌製劑 ビオフェルミン

本劑はメチニコフ博士の絕唱したる乳酸菌療法に最も適したる完全乳酸菌製劑にしてブルガリアン乳酸菌の外腸內に於て最も有效の消化を行ひ併せて乳酸菌の作用を强烈ならしむる消化菌を含有す。卽ち本劑は腸內殺菌、防腐、消化、整腸の三作用を有するを以て腸疾患、腸消化不良等に對して現今唯一の良劑として賞用せらる。三十瓦入(金九拾錢)百五十瓦入(金參圓九十錢)五十錠入(金七拾五錢)百五拾錠入(金貳圓)錠劑十二錢、外ニ粉末三百瓦入、四百五拾瓦入あり本劑に關する醫家二百有餘名の臨床報告集あり、無代郵呈す。全國知名藥店に販賣す。

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

書し激烈なる騒擾起り形勢……つゝあり（乗壇電報）

……公式商議を開始……せん事を提議せり（京城特電）……る抗議書を發し舊政府に忠誠なる……事を繼續せり……列車は各地方……

商況

財界 現狀と前途（二）
漢銀取締役 韓翼敎氏談

顧ふに内地の市場は戰時數年間に亘る輸出超過の爲めに如今の好況を致せり輸出超過は聯合與國に對する軍需品の供給より普通品も

交戰各國 の生産激減し假へ相當のストックを有するものも運送不能の爲めに東洋各國より南洋各地の市場を日本に明渡したる歐米の市場に於ても亦日本品の需要急激に增加し如何なる商品にしても到る處に歡迎されたる結果工業の勃興を促したるが然も生産の增加率は遂に海外市場に於る需要の增加率に及ばず一方聯合與國は戰爭の進むに伴なひて軍器軍需品製造の爲めに工場の動員を行ふに至りて輸入は頓に減少し更に英米諸國は軍國の已むを得ざる事情より或種の製品又は工業原料等の輸出を禁止し或は制限するに及ばむ日本の輸出超過額は益々增大したるのみならず運賃傭船料貿易以外の受取勘定も莫大の額に上り内地市場は宛然資金の洪水を現出せり斯くて諸物價は今日の如き暴騰を演ぜしが

物價暴騰 の次第を辟すれば染料、鐵材、船價等戰爭の爲めに輸入困難と成り或は戰爭の爲めに需要增加したる物は開戰と同時に奔騰を重ね所謂成金の輩出を見たるも穀價の如きは諸多物品の騰貴に隨伴せしのみ斯くて漸く好景氣は朝鮮を訪れたり尤も彼の戰爭礦物の爲めに幾分景氣づけられたる事實無きにあらざれども眞の好景氣は叙上の如く穀價の騰貴より始まれるなり穀價騰り而も連年の豐作は農業本位の朝鮮を未曾有の好況に導き銀行預金郵便貯金等は去大正二年末に比し七倍を增加したるに徵して之を察し得べし而して其の職の農たると將た商工たるとを問はず苟も餘資あれば必ず

事業慾を刺擊 さる是れ人性の然らしむる處なりとす

京城在米不變
京城在米は三月十五日現在玄米一萬八千四百石白米五千六百石合計二萬四千石にして之を二月末日現在玄米一萬七千五百石白米四千五百石合計二萬二千石に比較するに僅に二千石の增加を見たるのみなるが之が原因は近時定期米は内鮮共に暴落を呈したるも正米界は依然頑強にして捗々しき出穀を見ざる爲めなりと云ふ

日銀帳尻 廿一日現在左の如し

發行高	一、一九四、七九二、〇〇〇
正貨準備	九三三、五三〇、〇〇〇
限外發行	一四一、七三八、〇〇〇
貸出高	四九二、三七八、〇〇〇

京阪金利 廿二日左の如し

	京	阪
無條件	二六、〇〇	二〇、〇〇
翌日	二三、〇〇	二九、五〇
六十日	二三、〇〇	二〇、〇〇
普通	二八、〇〇	二七、〇〇

株式

東京現株特電
二十三日中値 ▲騰貴 △下落

名稱	拂込	時價
鮮銀	一〇、〇〇	△二〇四、五〇
殖銀	五〇、〇〇	▲一〇八、〇〇

東京株式 至急電報
廿三日第一立會 前電比較

東株	三八八、〇〇	三六、三〇安
同新	三八六、九〇	三三、〇〇安
鐘紡	一七〇、九〇	八、〇〇安
一新	一六五、〇〇	八、二〇安
二新	一六六、〇〇	七、六〇安

大阪株式 至急電報

銘柄	二十二日後場大引	廿三日前場寄付
大株	三九五、〇〇	三九〇、一〇
同新	三七九、一〇	三八〇、〇〇
郵船	一八四、五〇	一八四、〇〇
同新	一〇一、五〇	一〇〇、〇〇
商船	一〇六、七〇	一〇六、六〇
同新	一〇六、〇〇	一〇四、九〇
鐘紡	四七五、一〇	四七四、〇〇
同新	四五五、〇〇	四五七、四〇
東紡	三三二、一〇	三三一、九〇
東糖	二〇〇、一〇	二〇〇、〇〇
寶米	一八三、七〇	一八一、九〇
上取	一九九、一〇	一九八、六〇

大連株式 至急電報
二十二日前場寄付 前電比較

大連取引	一三〇、〇〇	一〇安
南滿製糖	……	……
東省實業	五六、〇〇	……
滿洲製粉	……	……

安東現株特電
二十二日

	十日限	廿五日限
安東信託 寄	三三、五〇	二九、五〇
止	三三、七〇	三一、五〇
▲當限出來高		八〇枚
▲先限出來高		五〇枚
滿洲 寄	四〇、〇〇	三九、〇〇
止	……	三三、〇〇
▲當限出來高		一六〇枚
▲先限出來高		一〇〇枚

二十三日

	十日限	廿五日限
安東信託 寄	三一、五〇	……
止	三六、〇〇	三二、五〇
▲當限出來高		二〇七枚
錢莊 寄	……	……
止	……	……
▲先限出來高		一枚

京城現株 標準値段
▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	値段
仁取	三五〇〇	▲二四六、〇〇
京株	三五〇〇	▲五六、〇〇
東拓	五〇〇	▲七六、〇〇
同新	一二五〇	四一、〇〇
朝郵	一〇〇〇	四一、〇〇
電興	二五〇〇	▲一六、〇〇
朝郵	一〇〇〇	▲一六、五〇
皮革	二〇〇〇	二八、〇〇
東畜	一二五〇	一六、五〇
朝紡	一二五〇	三五、〇〇
朝紙	二五〇〇	六一、五〇
商銀	二五〇〇	六〇、〇〇
同新	一二五〇	三五、五〇
滿毛	二五〇〇	五二、五〇
滿糖	三五〇〇	四一、〇〇
朝煙	四〇〇〇	三七、五〇
鮮土	二五〇〇	二五、〇〇
東亞	五〇〇〇	九五、〇〇
同新	一二五〇	△三五、五〇
森鐵	五〇〇〇	七二、五〇
中鐵	一二五〇	二四、〇〇
殖鐵	一二五〇	四五、〇〇
興鐵	一二五〇	六〇、〇〇
南鐵	五〇〇〇	一五、〇〇
朝日	一二五〇	△三二、〇〇
安信	一二五〇	四八、〇〇
錢證	一二五〇	三一、〇〇
京銀	一二五〇	三七、五〇
朝肥	一二五〇	一八、五〇
大土	一二五〇	一六、〇〇
漢銀	一二五〇	五六、〇〇
特許	一二五〇	一八、〇〇
商工	一二五〇	一四、五〇
仁倉	一二五〇	一四、〇〇
京窯	二五〇〇	一六、〇〇
京電	一二五〇	六一、〇〇
同新	一二五〇	二一、八〇

東京先物別報
二十二日後場 二葉屋入電

新日糖一〇〇、五〇△新帝糖一二五、二〇△商糖四二、四〇△新東三八八、九〇△新久原四〇、〇〇△新日石七五、八〇△新王子一一〇、一〇△新帝麻一四二〇〇

東京當限電報
東株四〇八、三〇△同新四〇六、〇〇△新郵船一〇二、五〇△新東汽三七、〇〇△新富士紡二四四、五〇△新商船一三六、〇〇△新鹽糖一二七、一〇△滿鐵二新一七五、八〇△東拓七〇、六〇

東京現株別報
（二十二日古閑商店入電）

滿鐵一新一六五、〇〇△郵船一九六、〇〇△鐘紡四六〇、〇〇△商船一四七、〇〇△鮮銀……△湖糖一七三、〇〇△東拓七〇、〇〇△植銀一〇三、二〇五、〇〇△朝紡三三、〇〇△滿糖四二、〇〇△滿蒙五……〇〇（二十二日二和商店入電）

株式 京城 八

京城現株市況
今朝氣配は内地株安に人氣稍惡化したるも地株には差したる影響無く電興の如き平壤炭田を材料に克く買はれ十七圓三十錢の高値を見せ仁取は二百五十二圓の商内ありたるも右は内地に買はれたるものにして相場としては依然二百四十五圓見當を維持し地場取引として十枚の手合せあり京株は依然浮動極めて多く排込みの五十五圓五十錢より六圓五十錢迄一千二百三十枚の大商内あり右の内買手優勢に區別すれば目下の處買手振を呈し幾分宛小締りの形あり殖銀は内地入電百圓ドタを報じて稍々不勢なるも當地は依然百七八圓處を維持し居れるもの如く昨午後より今朝に亘る手合平均は左の如し

仁川取引	一五一、〇〇	二〇〇
同	一四五、〇〇	一〇〇
京城株式	五六、〇〇	一三一〇
朝鮮紡織	三六、〇〇	三二〇
新東亞	三五、七〇	五〇
殖産銀行	一〇八、〇〇	五〇
朝鮮土地	二〇、〇〇	一〇〇
朝鮮電興	二五、五〇	一〇〇
京城銀行	一七、〇〇	二〇〇
日清紡績	三二、〇〇	五〇
大正土地	一〇五、〇〇	三〇〇
森林鐵道	一六、〇〇	六〇
	一七、〇〇	五〇

公債株式現物問屋 三和商店 京城府光化門通 電話……

東株再び暴落
東株は別項記載の如く銀行の再警戒に當限受渡し懸念となり殊り賣人氣に昨午後より今朝に亘り再び大暴落を演じ東株三百八十八圓

十六圓三十錢安の三百八十八圓新三十三圓安の三百八十六圓九十錢と入れたり

滿鐵も續落
滿鐵も主力株安に連れて今朝入電は觀株八圓安の百七十圓九十錢一新八圓二十錢安の百六十圓二新七圓六十錢安の百六十圓と低落せり

船株特に安し
今朝大阪前場寄付は大株三百九十圓新八十圓と昨前場寄付に比し孰れも二三十圓方激落し船株は戰後の海運界悲觀に連日低落を續け郵船百八十四圓新百圓ドタ商船百六圓六十錢新百四圓九十錢の安値に寄付き前日寄付に比し孰れも五六八圓安となれり

▲有價證券▲現物問屋 京城長橋町六〇 金龍商會 電話一八八九五三番 一八五〇

新東亞下押し
東亞煙草は昨今三十六圓處の投物嵩みて氣配益々軟化し居たるが今朝遂に六圓臺を斷込みて五圓七十錢の手合あり眼先三十五圓處に落付くべきかと稱せらる

安信引返す
安東信託本日入電は當限三十五圓五十錢に寄付き三十六圓と止め二三圓高を示し先物も三十一圓五十錢より三十三圓に上伸して氣配減切硬化せり

朝紡下げ渋り
朝鮮紡織は昨入電三十三圓と入れ頭打ちの商狀を呈せるも當地は尙ほ先高思ひの買氣依然衰へず三十六圓より高値は七圓七十錢の手合もありて一般に下遊りの模樣ありしが今朝は幾分軟調を呈し五圓五十錢見當を唱へられたり

電興買望み
朝鮮電興は幾に十八圓五十錢處に買上げられたるも重役の辭職發表等に人氣を挫さ再び十六圓臺に落込み居たるが最近平壤炭田が同社の手に歸したるを材料に又々買氣付き六圓五十錢より高値は十七圓三十錢迄買はれ尙ほ旺んに買望まれつゝあり

公債株式現物問屋
丸五商會 有田長商店 京城府大和町一丁目 電話長一四九八番 二六二

京城窯業有望
京城窯業は現在輪窯一基登窯一基を有する外來る四月より更に輪窯一基の建造に着手し六月竣功の豫定なるが同輪窯は一週轉十七萬個の煉瓦を有する由にて之れが竣成の曉は年九百萬個煉瓦を生産し得る能力を以て來る十二月の決算期迄は六萬四千九百二十七圓の純利を舉げ得べき豫定にして優に佛込資本の五割强に當れば諸積立金を殘すとするも年三割の配當は可能なるべしと稱せらる

食料品會社內容
資本金五十萬圓にて計畫されし朝鮮食料品會社は四月成立の豫定なるが同社の目論見の內容左の如しと

一、仕入は生産者より可及的直接買付けを爲す可く既に交渉濟又は交渉中

一、營業品中從來特別の關係あるものは讓受又は新規特約交渉中

一、社の實務は敏活に新人物を招聘して活躍的に業務を擧らしむる筈

一、收支の計算は目論見書は甚敷內輪に目輪見あるも事實は目論見書の數倍の純利を計上し得らるゝことは逆睹するに難からざること

一、申込期間は本月二十九日より來月五日迄とす

有價證券 現物問屋 京城水標町二 金加商店 電話一五八番

米況

一、株式は既に發起人及び賛成人に於て引受濟なりしも公益的意義に於て二千株を割き公募に附す可く有價證券問屋京城光化門通丸八商會に於て引受濟なりと

東京期米特電

	當限	先限
◎二十三日前場 寄付	四十九圓三十錢	
止め	四十九圓二十五錢	
同		
◎二十三日後場		
止め		

大阪期米特電

	前場	後場
◎二十二日後場 寄付	四九、二九	
高値	四八、八九	
安値	四八、九九	
止め		
◎二十三日前場	四九、〇一	

神戸期米特電

◎二十三日前場 當限寄付	四十七圓四十一錢	
同 止め		
中限寄付	四十七圓四十錢	
同 止め		
◎二十二日後場 寄付	四七、六〇	
高値	四七、六〇	
安値	四七、三八	
止め	四七、三八	
◎二十三日前場	四七、三六	
當限寄付	四十七圓五十一錢	
中限寄付	四十七圓五十九錢	
先限寄付	四十七圓四十二錢	

下關期米特電

◎二十二日後場 寄付	四七、七七	
高値	四七、七七	
安値	四七、五二	
止め	四七、五二	二十三日前場 四七、五四
◎二十三日前場（鮮、辰賣） 寄付	四〇、七二	四〇、六三
高値	四〇、六四	四〇、六五
安値	四〇、六八	四〇、六四
止め	四〇、六八	四〇、六〇

釜山正米特電
今朝市場は軟調を呈し氣配

四十錢安 の三等神力四十九圓十錢穀良都四十九圓六十錢處にて三千個出來せり（二十三日）

群山正米特電
氣配逐日軟弱に傾き本日は當末四十八圓十錢來月中物四十同末六十八圓十五錢先九十錢五十錢にて去る十九日頃に比し當月末一圓先三十錢現物四十錢方の低落を示せり（二十三日）

仁川期米
二十三日前場（下放跡保合）

前日より協面の形勢惡化して高値のみ投げ物嵩み來らんとする折しも昨後場阪地止め四十七圓三十八錢の安移りと相俟つて今朝の氣配十錢安の二十七八錢見當なりしかば市場の人氣は益々不勢に陷り當出來ず中の九十五錢と墜落せしが先限も八圓〇八錢より五錢と墜落せし一圓九十錢を無造作に崩壞されて寄付は九二十八丁下放れて寄付軟派の手詰追擊に七十五錢と瓦落を演じたるも安値は小口の軟派の新規買いに採算筋の買物も添へて八十五錢と跳返したる折しもの躍起買りに再び七十五錢と下辿りせしが押目は透かさず㋑十錢㋺十錢の買物は㋑の一手五千石力因企劃の買物に消化されて八十錢擱みに投げ下利喰ひの大混戰を演じたるが㋩の一手に壓の買物も㋥の利喰ひに八錢ば人氣は氣勢好く五十一錢と引十錢より押目持ちの買物に八錢と上辿りせしも㋭の利喰ひに壓せられて四錢と弛みしが㋩の前れ買いに支へられ折しも力の優勢買いに刄団の利喰ひ買ひを添へ九十九錢と跳返したるが戻

▲第二節 當中出來ざるが先八

後場寄高跡安
前場引際形勢一變して八圓臺を抜き十錢と手堅く打止め折柄大阪前止め四十七圓四十銭と氣丈を移し後場は當中出來ず先八圓〇八錢より四十錢の買に二十錢と反撥し尻待ちの買物に十六錢と弛るみしが押目は買氣旺盛にて二十一錢と返して引

▲第三節 當中出來ず先十八錢余買も加はり十五錢と押し力の買に二十錢と返し八錢引

▲第三節 當中出來ず先十八錢と上伸せしも大阪後安の九錢と一錢と上伸せしも大阪後安の九時に人氣軟化し八圓臺割れの九十五錢と崩れたるも此邊買物嵩ろへず八圓擱みに泥戰となり結局〇一錢と引

二十三日	前場 出來高	二萬七千七百石
	限入値段 當限	四八、二〇
	先限	四八、三〇

	平均値段		
廿三日 前場	一節	四八、一二
	二節	四八、九〇
	三節	四八、二一
	四節	四八、二六
	五節	四八、〇五
廿二日 後場	寄付	四八、四五
	高値	四八、〇一
	安値	四八、〇九
	止め	四八、八九

公定段	一節	四七、九〇
	二節	四七、一〇
	三節	四七、八〇
	四節	四七、七〇

市場雜觀

取組高	當限	五千八百石
	中限	三千七百石
	先限	五萬九千二百石

待たるゝより待つ身にならなと云ふ事があるが此頃の相場が其通りで阪地の期近高を見越して

目先底入れ中
阪地の月末高を見越して買進みたる小口連は其後阪地の伸悩めるのみか動もすれば再び不勢に走らんとする傾向なるより自然嫌氣を催ほす事となり其結果場面の形勢も前日來稍々一變の姿となり昨後場四十八圓十八錢と不勢に打止め引跡大阪後止め三十八錢の安報に今朝は買方の氣腐れと依つて投け物頻出し且つ力店より猛烈に賣崩しを試み筆人氣は一段不勢を呈し中四十七圓九十五錢と墜割れに始め先九限も下放れに寄付七十五錢墜落せしが小口軟派は高値より百丁急き始めたれば八十錢に反し前餘の反落を見て盛んに利喰ひをれとく大混戰を演じたるが四十七圓臺とこへは正米より百餘丁不勢に當るが爲め採算筋の新規買を喚起し殆ど投げ物を消化せしかば場面漸く恢復八圓臺に跳返し十錢と高値に打止めたるが何分無材料と云ふ折柄丈けに相場の足取りも浮動的に往來せるに止まり居れば眼先大なる變動は望み難きもの如し併し正米にして保合狀の模樣を持する以上定期の四十七圓臺は割安思ひの新規買を誘起すべきより此邊人氣に乘じて突込まんとするは聊か危險なるやに思はる

京城正米市場
格別買物增加の振合ひなしと雖も精米筋一齊買控への折柄定期安と各地の正米安等にて人氣徐々軟化の傾きとなり今朝は十錢安の三等合格四十八圓七十錢並四十七圓上等四十八圓九十錢地摺中四十八圓八十錢處に取引行はれしも午後に至り八圓五十錢見當の安唱へとなりし由殊に仁川市場にては午前九十錢處の見當なるか商內更になは目下政良種十三錢八厘處に引弛める等當地跡氣配又不勢なり

在米漸次增加
本月十五日現在の京城在米高は玄米一萬八千四百二十二叺白米五千六百四十九叺にして前月末より白米一千八十七叺玄米一千七十二叺合計二千百五十七叺の增加を示せり

白米引弛る
過般來軟調に傾きし白米は原料の引弛みと市中賑貨の壓迫を受けて昨今一段軟弱となり市中卸値五十六圓五十錢と二三十錢方引下げたり

仁川正米市場
定期の軟弱を移し當正米市場は昨日來買氣減切寢ろへ今朝氣配は二三十錢安の四十八圓七八十錢の見當唱へなるも取引更に行はれず

雜穀 は相變らず人氣引立たず龍山大豆二十九圓八九十錢長端物二十九圓白川物二十九圓三十錢に又頃來輸入增加せし滿洲粟は目先底入模樣を呈せり

大阪三品特電

二十三日前場	
三月限	六八二、一〇
四月限	六九五、八〇
五月限	六五八、〇〇
六月限	六四三、一〇
七月限	六三三、九〇
八月限	六二六、一〇

……り……

頁い付いた小口連も四十七圓で惡闘付いて居るので動搖の緒が切たのか昨後場の如きは嫌氣投げて場面が切合がしたが▲搭て此の相場は短氣に投げ退いた連中が後で茫漠を見るが剛情に頑張つて居る處勢屋が今一段の投げ崩して來るか其程は速斷出來ないが當面の形勢は何となく惡い氣持がする▲或は此鼻一押しあるかも分らんが▲又相場と云ふ奴は兎角皮肉に出たがるので斯う云ふ提灯連が投げて終ふと又邪々頭を上げて今度は前の高値を上抜くと云ふ事のないにも限らぬので材料のない昨今の場面に對しては少々位惡目を見たからとて早計に煎れ投けんとするのは考へものらしい▲兎に角自信のない他カの本願と云ふ小口連として投退くに無理もないが何分肝心の正米が手堅い處から採算を買ふて居る正米師の如きは比くともせぬのみか四十七圓臺に斷込んだら買ふてやらうと待ち構へて居ると云ふ向もあるのだから場付の悪い割りには下値も淋しい▲と同時に假令阪地が此の傾悩んで此の邊に從來相場で本月を終るとせんか當市場も餘り大した動きはないかも知れんが併し之が中限りに廻りてドウなるかの問題で最早當限は買方も大部の光成であるから因から受けて來る意向らしい▲夫れに對する軟派も加藤精米所であるから先分手當米も出來て居る模樣で餘り問題視する程に足らずだが中限の五千石に對する賣方の顔振れは何うであるかは未だ判然せぬいので確言は出來ないが買方は相當の有力者なるのみか内地移出口と云ふの方を望んで居るだから寧ろ米の方を望んで居るかも知れんと云ふ處へ▲先限に至つては大部の相場には差しも少し程遠い感だが此の買玉が限月迄であらうか現在の仁川在庫米石許りあらしい左すれば話は對して頑張られたら如何に成行くでを全部渡して不足額を生ずると云ふのだから農家の頭が今少し軟化して正米の出廻りを見る迄は餘り採算を無視した理想買りも考へものぢやさ

軍隅里 价川驛 温川江界間 每日定期二回車及臨時ヲ發ス
江界厚昌鎭山間 近日開始ノ豫定
新安州軍隅里間（貸切發車） 近日開始ノ豫定
○營業所 軍隅里 溫川 江界 德川 湖浦館
安滿自動車商會

醫化學器械一式 K 北島藥店 仁川本町 京城本町 永樂町角 電話三四・振替京城六七番 北島藥店京城支店 電話七六一番

醫藥種賣藥卸商

春!! 旅行ニ八是非
□東京特製トランク
□弊店特製トランク
□用實柳織トランク
□二枚續毛布及ヒザ掛
□其他旅行用具各種
京城本町一丁目 高木鞄店 電話二五四番

安價賣出 馬令薯 甘藷 種子 京城旭町 京 市場 電話四九九番 振替京城一三〇三番

優秀なる圖案と巧なる印刷は ▼證券第一の生命なり △株券の印刷は △當社へ御指命

株券 債券 證券 類の特殊印刷 東京市京橋區新榮町 電話京橋二七七・四一三七六番

證券印刷株式會社 證券總刷 社長 福茂登三郎 見本發呈 專務取締役 瀨味建二

朝鮮 滿洲 代理店 京城府若草町百四番地 鈴木種次郎商店 電話一〇五〇番

▲軍隊拂下大安賣 茶褐外套、毛布、冬茶褐小倉服、アイボーシャツ袴下 冬絨紗服、ジヤケツ、軍帽、靴下、雨合羽 右特別大安賣仕候間多少に不拘御用命願上候 龍山元町二丁目 川本衣服店 電話八五五番・振替口座一五六九

朝鮮食料品株式會社提供

◎創立ノ趣旨
從來食料品ノ需給狀態ヲ按スルニ需給ノ關係ニ系統的連絡ノ密接ヲ缺キ中間冗費頗ル多額ニ達シ原價採算ヲ逈ルコト多キ實需市價ヲ呈ス惟フニ諸物價ハ昂騰ニ次クニ昂騰ヲ以テシ特ニ食料品ノ昂騰ハ國民生活ノ安定ヲ脅威スル事贅言ヲ俟タス故ニ食料品ノ價格ヲ可及的低廉ナラシムルハ刻下ノ急務トス玆ニ於テ之ガ需給關係ヲ近接セシムル旨ノ下ニ食料品ノ取扱ヲ營業トスル株式會社ヲ創立シ先ツ京城府ヲ中心トシテ之ガ需給ノ調節ヲ第一次トシ漸次擴張シテ廣ク地方ニ及ホシ以テ刻下急務ニ順應セム事ヲ期スルモノナリ

◎本會社ノ特色
本會社ハ京城府ニ於テ全道ニ涉リ特權ヲ有スル食料品商店ノ權利ヲ繼承スルノ約成立シ且需要者方面ニ對シテモ既ニ夫々連絡ヲ結ヒツ、アリ從テ創立ト同時ニ多大ナル收益ノ途ヲ有スル事並ニ朝鮮ニ於ケル食料品ノ需要カ年々增加ノ趨勢ヲ示シツ、アルニ鑑ミ發起人ハ既ニ確實ナル成算ヲ有シ其初期ヨリ確實ニ目論見ニ依ル配當ヲ實證セリ

◎株式ノ公募
本會社ハ如上ノ目的ト特長ヲ有シ前途有望ナル事更ニ疑ヲ容レス故ニ株式ノ如キモ既ニ發起人、贊成人ノミニテ定數ニ滿チタレ形其目的ガ聊カ公共的ノモノアルカ故ニ特ニ其一部ヲ割キテ一般公募ニ附スル事トセラレタリ發起人ノ厚意ヲ吸マザルベカラズ

▼要項▲
一資本總額 金五拾萬圓
一壹株ノ金額 金五拾圓
一公募株 貳千株（發起株ノ內）
一申込株數單位 拾株
一申込證據金 壹株ニ付金貳圓五拾錢
一申込期間 大正九年三月廿五日ヨリ同廿九日迄
一募集方法 申込ニヨリ順次募入レ同數ノモノハ適宜決定ス
一期間中ト雖滿株ノ時ハ適宜締切ル事
一第一回拂込金 壹株ニ付金拾貳圓五十錢（證據金振替）

發起人		
京城 佐藤牧太郎	京城 小宮山八郎
同 難波與太郎	同 杉內鶴藏
同 難波乘光	同 馬場喜久次
同 峰岸善太郎	同 今田屋平五郎
同 山崎常三	同 酒井好一
同 磯部嘉助	同 川浪治松
同 中野竹二郎	同 岩見乙松
同 松本直一	

贊成人	
韓相龍	阪本學之助
韓翼敎	宮地高收
土屋吾平	奥江德太郎
三戶芳男	西名留二
姫野龜吉	島田萬作
	白井伊藏
	鎌田龜次郎
	橋本三吉
	上田武市
	小川勝平

定款目論見書及申込用紙ハ御申越次第送呈可仕候

株式申込取扱店 京城府光化門通 丸八商店 電話長三六〇番 八六〇番

美しい皮膚！
嫋かな皮膚！

美乳と美乳クリーム

婦人の皮膚は美しくあれ、嫋かにあれ、これが理想でありますが幸にして日本に初めて出來た美乳こその姉妹美容料美乳クリームを併用する事に依つて容易に目的を達する事が出來ます、卽ち朝夕洗面のあと、湯上りに美乳一滴を常用すれば強烈なる美白素の作用で眞の白色美人となり、その上美乳クリームを用ゐる時は天鵞絨に觸るやうな嫋かな皮膚となります、美乳クリームは美乳白粉の化粧下としても最も妙、白粉のノリをよくし麗しい化粧栄を發揮す

美乳白粉本舗　矢野芳香園

拜啓
陳れば胃病には
赤い罐の
ホシ胃腸藥に
限り申候

資本金壹千萬圓
星製藥株式會社
東京京橋

販賣價格改正稟告

春寒の折柄、各位益々御隆昌奉慶賀候、陳者小店毎々御來顧を蒙り業務追日發展仕候段厚く御禮申上候、さて

○ミツワ石鹸

の儀、常に最善の努力を以て品質の向上に奮勵致居候處御了知の如く各種原料及諸工費は、他の諸物價の奔騰に伴ひ著しく騰貴仕り過日少額の價格改正仕候得共、尚昂騰の勢は、到底現在の價格を以ては、從來の品質を保持仕難き次第と相成候に付き、今般

大形　壹個に付　約金參錢

中形、小形も之に準じ、幾分値上仕候、寔に遺憾千萬の儀には御座候得共、事情御諒察の上不悪御承認倍舊御愛顧の程偏に奉懇願候敬具

大正九年三月

ミツワ家庭藥　御園化粧品　發賣元　○

東京市日本橋區橘町四丁目
藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋
登錄商標　丸見屋商店
電信略號　○ミヤ
振替貯金口座東京七一〇
電話特長浪花三〇・四四八・四四九・四五〇

中央開墾株式會社株式募集

設立の趣旨

主要食物の不足は延て價格の暴騰となり國民生活を脅威しつゝあるは痛歎に堪へざる所にして平時社會忍ぶべしとするも一朝有事の□に遭遇せば國民飢餓に迫る患なしとせず今にして之れに備ふるの經營を爲すに非ざれば他日噬臍の悔あるべきは火を見るよりも明なり殊に我國の未耕地は之を歐米諸國に比し著しき高率を保つが故に此際國家的見地より之れが開發を圖り食糧問題を根本的に解決せんとするは發起人一同の希望にして本會社創立の趣旨亦此に存す

事業の目的

帝國の領土内に於て自ら開墾事業を營むの外地方に於ける開墾事業を援助し政府の開墾獎勵施設に對して其補助機關となり以て本邦開墾事業の中軸たらんことを期す

公募の理由

發起人は廣く全國の有力者參百四十餘名を網羅し尙他に多數の賛成人あり既に總株に達せんとする勢なるも事業の性質上株式を普く各府縣に分布する趣旨より拾萬株を割き之を平價にて公募に附す

利益配當豫想

國家的見地より計劃し偏に營利を主眼とせざるを以て創業當初より高率の配當を維持するは困難なるべきも地價騰貴の趨勢に伴ひ收益漸增すべく最も堅實なる投資物として推薦するに憚らず

創立委員長　窪田四郎

募集要項

一資本金總額　金參千萬圓
一壹株の金額　金五拾圓
一募集株數　拾萬株（總株數六拾萬株の中發起人賛成人引受株數五拾萬株）
一申込株數最小限　拾株
一申込證據金　壹株に付金五圓
一第一回拂込株金　壹株に付金拾貳圓五拾錢（證據金併算）
一申込期間　大正九年參月貳拾五日より參月參拾壹日迄
一募入決定方法　應募株數超過の場合は發起人に於て適宜決定す

○定款、目論見書及申込用紙等は左記株式申込取扱所又は創立事務所へ御申越次第送呈す

創立委員　[illegible]

相談役　東京　男　澁澤榮一
同　男　益田孝
同　男　武井守正

發起人氏名（いろは順・府縣別）

[illegible]

（賛成人三百武名氏名省略す）

株式申込及株金拂込取扱所

北海道拓殖銀行本店及小樽函館支店
[illegible]

東京市麹町區八重洲町一丁目一番地（丸の內仲通十三號の五）
中央開墾株式會社創立事務所
電話本局二三一三番、二一九〇番

御婦人方の幸福
クラブ化粧品
安價賣出

▲洗粉▼　大罐入　特大袋　家庭袋　大袋
▲白粉▼　固煉白粉　練白粉　水白粉　刷白粉　タルカン　同　紙白粉
▲歯磨▼　大袋入　練歯磨　同
▲美身クリーム▼　極大　大瓶　中瓶
▲ポマード▼　中瓶　小瓶
▲香水▼　洗面用香水　キニーネ毛髮香水　アロマシヤ香水
▲香油▼　クラブ香油
▲雜種▼　美身セリー　頰紅　チック
▲石鹸▼　家庭石鹸

地方御注文は送料實費申受候

クラブ化粧品特約店
京城日報代理部
振替京城三〇〇番

宮內省御用
水道布設　煖房裝置　衛生設備　唧筒　據付　工事　設計　請負　附屬材料　輸入　製作　販賣
TRADEMARK
須賀商會大連出張所
大連市監部通二丁目（露亞銀行前）
本店大阪（支店東京・名古屋・京都・仙台・神戸・博多・京城・青島・臺北）出張所
工作所　東京……大阪……神戸

りん
消渴病妙藥
七代傳家秘法ノ藥ニシテ東京府下大家ノ門前ニ列ラヌル處ノ名藥ナリ
丹毒モ必ズ一週間ニテ全治ス
吉澤德次郎商店
京城吉野町一
電話七三五　振替八一六六